

平成8年度 農林水産省補助事業
低コスト住宅資材供給体制整備事業
住宅資材標準化推進事業

住宅資材標準化推進普及事業報告書

34-1

平成9年3月

財団法人 日本住宅・木材技術センター

要 約

軸組木造住宅の工の確認方法は、工事の節目を考慮して、工程順に9段階に分け、各段階の見出しによって、工事の進捗状況を確認できるようにした。

各段階別の確認項目については、「全体の通し番号」「記号：工事種別」「何を確認すればよいか」の順に、なるべく数字は少なくして、イラストを主体にした。

確認項目の順番については、工種別の順でなく、工事現場で確認できることを優先して、工程別の順で構成した。

また、全体の中でも、特に構造部分に関わっているところ、完成後に隠れてしまうところに重点を置き、完成時の段階のものは外壁、設備、建具等、要素ごとに簡略化し、各段階毎に工事のポイントをチェックし、家づくりの技術をビジュアルに理解できるようにまとめた。

キーワード

事前調査、地盤条件、地縄張り、境界杭、基礎工事、根切り、配筋、アンカーボルト、上棟、化粧材、接合金物、筋カイ、火打ち材、床根太、野地板、ルーフィング、防腐、防蟻処理、木工事、電気工事、給排水工事、断熱材、外壁下地、竣工検査

まえがき

住宅資材標準化推進事業は、木材供給低コスト総合対策の目的である良質な住宅の供給コストの削減を達成するためには、住宅生産の量産・工業化に対応し得る住宅資材を生産することが重要であることから、高規格、高品質、高能率を目標とした住宅資材の標準化を推進することを目的としている。

本報告書は、この住宅資材の標準化に関する技術の普及を図るための、技術的な情報を整備することとして作成したものである。

全体の構成は、軸組木造住宅の工事の確認方法として、住宅建設の施工工程に沿って、着工準備から竣工時までを工程順に9段階に分けて、各段階毎の工事のポイントをチェックし、家づくりの技術をビジュアルに理解できるようにまとめたものである。

チェックリスト

記号	調査	事前調査	防腐	防腐・防蟻工事	内装 内装工事 ★竣工検査の記号は、 検査箇所を表示です
	表示	標識	断熱	断熱工事	
	準備	準備	防水	防水工事	
	地縄	地縄張り	衛生	給排水設備工事	
	基礎	基礎工事	電気	電気工事	
	木	木工事	塗装	塗装工事	
	屋根	屋根工事	建具	建具工事	

着工準備

9ページ

- 1 **調査** 敷地高低差に支障がありませんか。
- 2 **調査** 道路や障害物（電線、樹木、配管等）に問題はありますか。
- 3 **調査** 地耐力（地盤調査）、擁壁は十分ですか。
- 4 **調査** 地盤条件（盛土、切、軟弱等土）に対応した設計になっていますか。
- 5 **調査** 表土凍結に対する対策は十分ですか。
- 6 **調査** 湿地、水はけの対策は必要ですか。
- 7 **調査** 切株の処理や防蟻等の処理は十分ですか。
- 8 **調査** ガス・電気（引き込み・メーター位置）は確認できますか。
- 9 **表示** 現場表示板、確認済表示板の確認をしてください。

地縄張り

15ページ

- 10 **準備** 近隣へのあいさつ。
- 11 **地縄** 敷地境界と建物の間隔（軒先が出ないか）は十分ですか。
- 12 **地縄** 境界杭の位置は確認できますか。

基礎工事

18ページ

- 13 **基礎** 突き固めは十分にされていますか。
- 14 **基礎** 根切り幅、深さ、割ぐりなどは適切ですか。
- 15 **基礎** 布基礎、独立基礎の配置は適切ですか。基礎伏せ図と照合しましょう。
- 16 **基礎** 基礎高及び幅は規定以上の寸法ですか。
- 17 **基礎** 鉄筋の位置・間隔・サイズは適切ですか。また、ベース部分の鉄筋はスパーサーなどで空気を確保していますか。
- 18 **基礎** アンカーボルトの位置・本数は適切ですか。2.7m以内でしっかりと固定されていますか。

- すか。
- 19 **基礎** **給排水、配管**（浴室、台所、トイレなど）**廻りの補強**は適切ですか。
- 20 **基礎** **基礎コンクリートの調合**は適切ですか。コンクリート打ちの時、ホースで水を入れながらやっていますか。（強度不足の原因）
- 21 **基礎** **床下換気孔**の位置（間隔 4m以内）・大きさ（外周部300cm²以上）・量は適切ですか。
- 22 **基礎** **防湿シート**の種類、重ね代は十分ですか。
- 23 **基礎** **捨てコンクリート**の厚さは十分ですか。
- 24 **基礎** コンクリートを打った後、**養生期間**を適切に取っていますか。

上棟

- 25 **木** 基礎と土台の**スレ**がありませんか。（スレが大きい場合は基礎を補強します。）
- 26 **木** 基礎と土台は**アンカーボルト**で**緊結**されていますか。特に筋カイのある耐力壁廻りが重要です。
- 27 **木** 主要な構造部材（柱・土台・梁・胴差・桁等）の**樹種とサイズ**は、仕様書・見積書・伏せ図等に表記されている通りですか。
- 28 **木** 主要な構造部材の**配置、スパン**等に支障はないですか。
- 29 **木** 主要な構造部材の**化粧材の養生**はされていますか。
- 30 **木** **接合部分**に無理はないですか（持ち出し、断面欠損）。
- 31 **木** **小屋組材**の寸法、位置は適切ですか。

屋根下地完了

- 32 **木** **筋カイの位置、方向、寸法**は適切ですか。
- 33 **木** **筋カイの接合方法**（補強金物）は適切ですか。
- 34 **木** **小屋筋カイ**の位置、接合は適切ですか。
- 35 **木** **火打ち材**の配置、寸法、接合は適切ですか。（土台・梁・小屋）
- 36 **木** **接合金物の種類**は適切ですか。また、**緊結**は十分ですか。
（土台－土台、土台－柱、柱－胴差及び桁、その他）
- 37 **木** **軸組の水平、垂直**は正しいですか。
- 38 **木** **1階床**：大引、束（束石の有無）、根がらみ、根太の配置（方向、間隔）、寸法は適切ですか。
- 39 **木** **2階床根太**の配置（方向、間隔）、寸法は適切ですか。
- 40 **屋根** **軒、けらば**等の出寸法は適切ですか。
- 41 **屋根** **野地紙**の材質、施工は適切ですか。
- 42 **屋根** **屋根形状**は正しいですか（棟位置、谷等の位置）。
- 43 **屋根** **ルーフィング**の施工は適切ですか。（アスファルトルーフィング：重ねが100mm以上、立ち上がりは150～200mm必要。）
- 44 **屋根** **谷**の防水は適切ですか。
- 45 **屋根** 下屋等の**立ち上がり**の施工は適切ですか。

外壁下地、外部サッシ取付後

..... 38ページ

- 46 **防腐** 防腐・防蟻処理は規定通りの範囲ですか。
- 47 **防腐** 材の切断部分の処理はされていますか。
- 48 **防腐** 給排水管廻りの処理はされていますか。
- 49 **建具** 玄関、サッシの位置・種類は図面通りですか。
- 50 **断熱** 断熱材（床、壁）の種類は適切か。地域・部位ごとに決められた厚さ・種類のものですか。
- 51 **断熱** 繊維系断熱材の場合、防湿層の向き、設置位置は正しいですか。
- 52 **断熱** 配線、給排水管廻りの対応はされていますか。
- 53 **木** 軸組接合部分の金物の締め直しはしていますか。
- 54 **木** 外壁下地の種類、寸法は適切ですか。
- 55 **木** 外壁下地（木ずり、合板）をとめつける釘の種類、間隔は適切ですか。
- 56 **木** 床下地合板の種類、寸法、釘（種類、間隔）は適切ですか。
- 57 **木** 和紙と洋室の床の段差の対応はしていますか。
- 58 **防水** 外壁下地に防湿シート（または水切りシート）は貼るのですか。
- 59 **木** 外壁下地に通気層の配慮はするのですか。
- 60 **防水** 防水バルコニーの防水面の立ち上がりは十分ですか。
- 61 **衛生** 給排水管の位置、高さ、寸法、接合は適切ですか。
- 62 **衛生** 給水管に保温材が取り付けられていますか（隙間の有無、厚さ）。
- 63 **電気** 配電盤、スイッチ、コンセント、照明の位置、高さ、数は適切ですか。
- 64 **木** 階段の段数、段割りは図面通りですか。
- 65 **塗装** 塗装の色等の打ち合わせはしましたか。
- 66 **屋根** 屋根材は指定通りの仕様ですか。
- 67 **屋根** 瓦葺きの場合、釘止め、結線はしていますか。

外装工事終了

..... 51ページ

- 68 **木** ひさしの位置と数は適切ですか。
- 69 **木** 外装材の種類、色、仕上げは打ち合わせ通りですか。
- 70 **木** 外装材がサイディングの場合は、目地処理は適切ですか。
- 71 **建具** サッシ、引き込み、配管廻りの処理は適切ですか。
- 72 **板金** 壁といの位置に不都合はないですか。

木工事終了

..... 54ページ

- 73 **木** 壁下地の浮陸はないですか。
- 74 **木** 壁下地の目地処理は適切ですか。
- 75 **内装** フローリングの張り方向は適切ですか。
- 76 **断熱** 天井断熱は適切ですか。

- 77 **木** 小屋換気は適切ですか。
- 78 **木** 天井点検口、床下点検口は設けるのですか。
- 79 **木** 天井高は適切ですか（部屋別）。
- 80 **内装** カーテンボックスの位置は適切ですか。
- 81 **内装** 押入・収納の棚の位置、数は指示通りですか。
- 82 **電気** 照明器具、は適切か（部屋別）、または打ち合わせはしましたか。
- 83 **設備** 設備機器（台所、浴室、洗面室等）の仕様は適切ですか。

竣工時（外部）

----- 61ページ

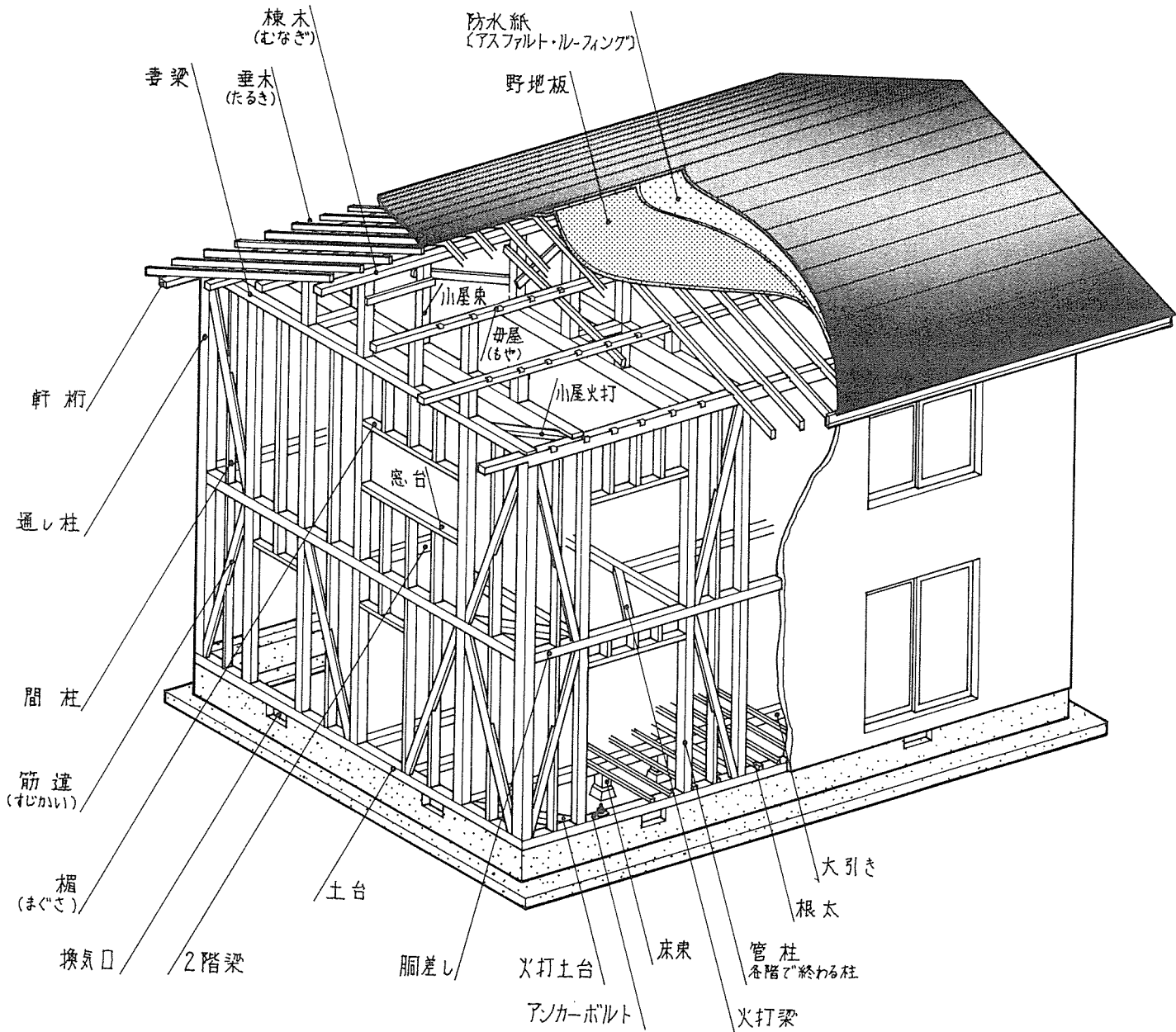
- 84 **外観** 外観を道路側から見て、イメージ通りですか。
- 85 **周辺** 建物周辺の掃除、後かたづけ、整地状態はどうですか。
- 86 **基礎** 換気口に手を当て通風状態を確認しましょう。
- 87 **基礎** 床下に残材等が残って汚れていませんか。
床下点検口及び換気口から懐中電灯をかざしてみます。
- 88 **基礎** 基礎表面にひびがありませんか。
- 89 **外壁** サイディング張りでボード接合部の防水処理、下端部の水切り処理はされていますか。
- 90 **外壁** モルタル仕上げで塗り方が平らに仕上がっていますか。また、ひびやたわみはありませんか。
- 91 **屋根** 全体に均一にきれいに葺かれていますか。
- 92 **樋** 樋の接合状態に問題はありませんか。
- 93 **土間** たたき部分のコンクリート塗りの状態はどうですか。
- 94 **接合** テラス・バルコニーに屋根・庇や手すりがあれば、柱や壁との接合状態はきれいに納まっていますか。
- 95 **防水** カーポート・バルコニーの床の水はけ状態はよいですか。
- 96 **玄関** 玄関ドアの開閉具合とロック等の施錠状態スムーズですか。また、ドアに傷、汚れはありませんか。
- 97 **玄関** 玄関ポーチ・ホールの床仕上げ、柱・庇等の仕上がりはどうですか。
- 98 **建具** サッシの開閉状態、施錠はスムーズですか。また、ガラスは指定通りですか。
- 99 **建具** サッシと外壁の取り合い部分に隙間等がありませんか。
- 100 **建具** 雨戸と外壁との取付状態はどうですか。また、開閉、施錠はスムーズですか。
- 101 **建具** 面格子は指定通りのところについていますか。また、取付強度、取付部分の壁面処理はされていますか。
- 102 **設備** 給湯設備（外釜・給油タンク等）の位置は、防火・騒音・重量等で問題はないですか。
- 103 **設備** 排水マスのふたを開けてみて、排水状態がスムーズですか。

竣工時（内部）

66ページ

- 104 **床** 歩いてみて**きしむ音**がしませんか。
- 105 **床** 床と壁との取り合い部分の**納まり**は、きれいですか。
- 106 **床** 床表面の**汚れ**や**傷**はありませんか。
- 107 **内装** **火気使用室**の材質、施工は適切ですか。
- 108 **壁** **クロス貼**でしわやゆがみ、傷、はがれ及びズレがありませんか
- 109 **壁** **左官仕上げ**で傷、汚れがありませんか。また、他の素材との取り合い部分はきれいに納まっていますか。
- 110 **壁** **塗装仕上げ**で塗りむら、塗り残しはありませんか。また、他の素材との取り合いはきれいに納まっていますか。
- 111 **壁** **タイル張り**で目地にひびがはいていませんか。
- 112 **天井** **ボード張り**で接合部でラインがそろっていますか。また、たわみはありませんか。
- 113 **天井** **クロス貼**でしわやゆがみ、傷、はがれ及びズレがありませんか
- 114 **天井** **和室の天井板**と壁との接合部の納まりはきれいですか。
- 115 **建具** **内部建具**の仕様（種類、金物、カギ、仕上げ）は適切ですか。
- 116 **建具** **開閉状態（開き勝手）**と取っ手の**操作性**はスムーズですか。床にすったり戸当たり金具の付け忘れはないですか。
- 117 **建具** 和室の敷居・鴨居部分の**傷**はありませんか。
- 118 **建具** 木製建具の棧等に乾燥による**割れ**等はありませんか。
- 119 **台所** システムキッチンの**取付状態**や扉や引き出しの**操作性**、水栓金物や加熱機器の**機能**はスムーズですか。また、キャビネット内で**水漏れ**はありませんか。
- 120 **台所** 換気設備の**能力と操作性**、音等問題はありますか。
- 121 **便所** 便器や手洗い器の**据え付け状態**や、水を流してみても**音**、**水漏れ**等は問題ありませんか。
- 122 **浴室** 浴槽の**据え付け状態**や水栓金物の**操作性**、及び洗い場の**排水状態**は問題がないですか。
- 123 **洗面** 洗面台の**据え付け状態**は問題ないですか。隙間には**コーキング等の処理**をしていますか。
- 124 **電気** コンセント、スイッチの**位置**、**種類**は適切ですか。
- 125 **電気** 分電盤の分岐回路は**容量限度内**ですか。
- 126 **電気** 照明器具の**位置**、**種類**は指定通りですか。
- 127 **設備** 設備機器取付後の**目地処理**、**損傷処理**は行われていますか。
- 128 **設備** 設備機器取付後の**配管廻りの防水**、**防露**は適切ですか。
- 129 **設備** エアコンの**設置位置**を確認し、運転させて**性能**を確認します。設置予定の場合は予定位置にエアコン用の**コンセント**があるか確認してください。
- 130 **設備** 床暖房は操作スイッチによる**位置**を確認して、運転させて**性能**を確認します。
- 131 **確認** **手直し部分**については、立ち会った工事責任者、工事監理者双方と確認の上、**文書**によって施工会社と**その方法や時期**について確認しましょう。

建物の部位名称



着工準備

基本的には設計に入る段階で、チェックしなければならない内容ですが、大変重要ですので着工前に再確認します。

地縄張り

基礎工事

上棟

屋根下地工事完了

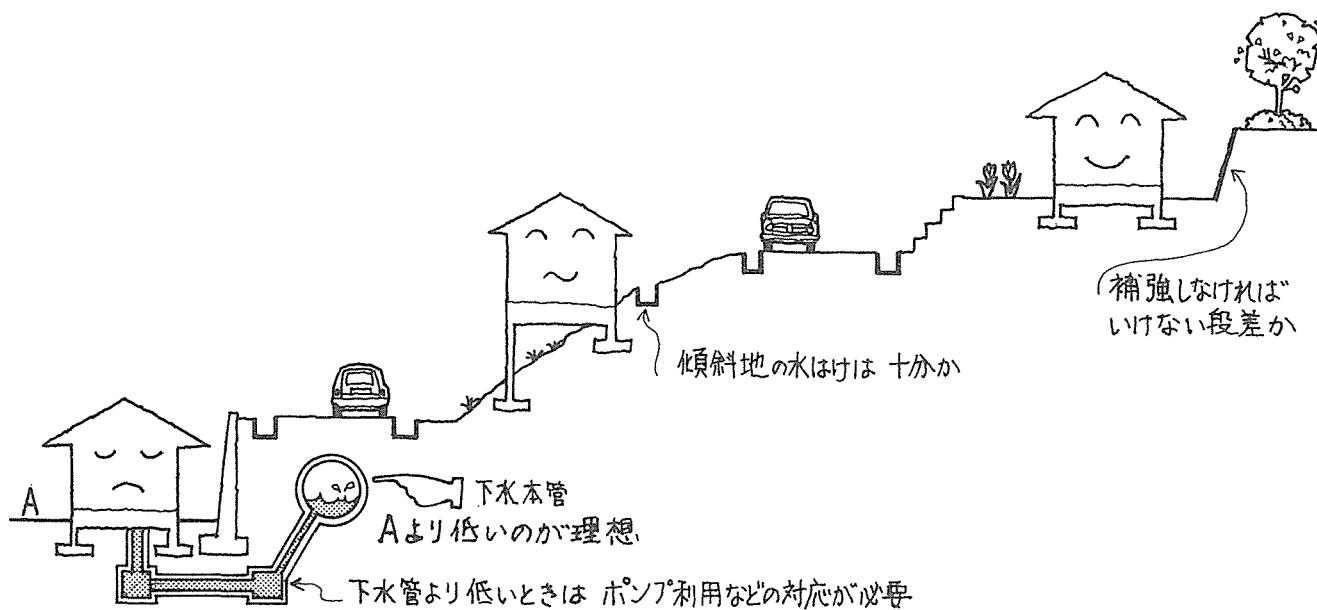
外壁下地・外部サッシ取り付け後

外装工事終了

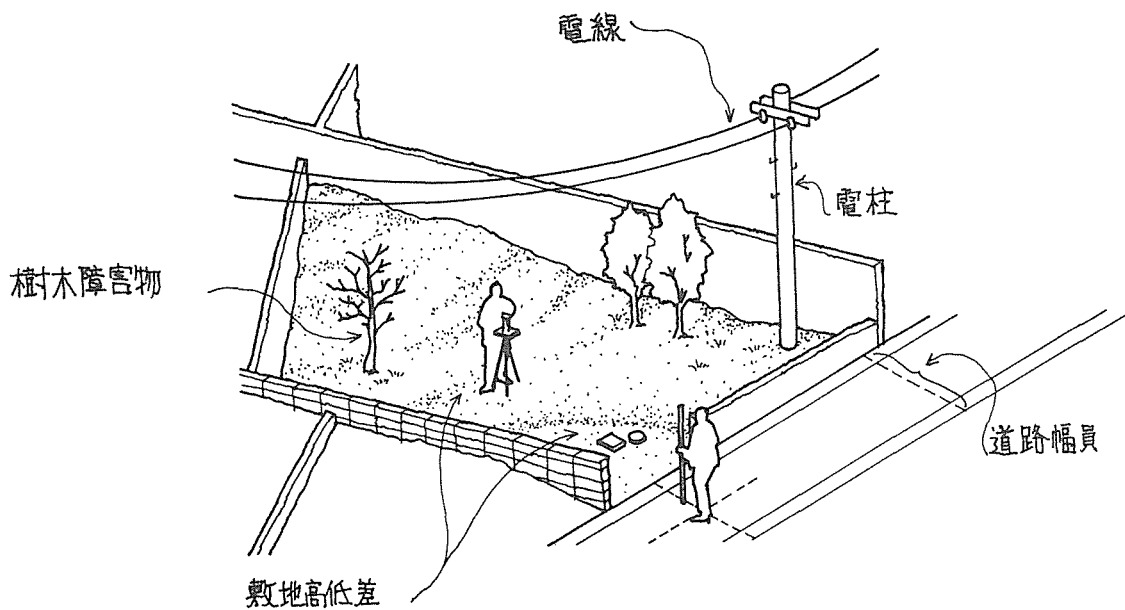
木工事終了

竣工時

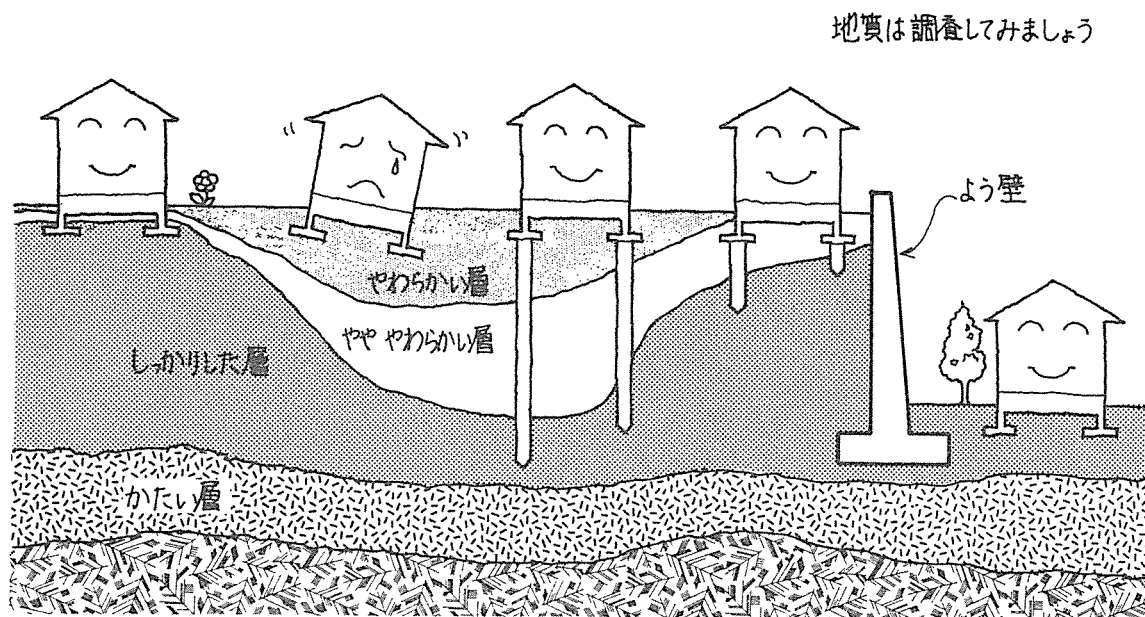
1 調査 敷地高低差に支障がありませんか。



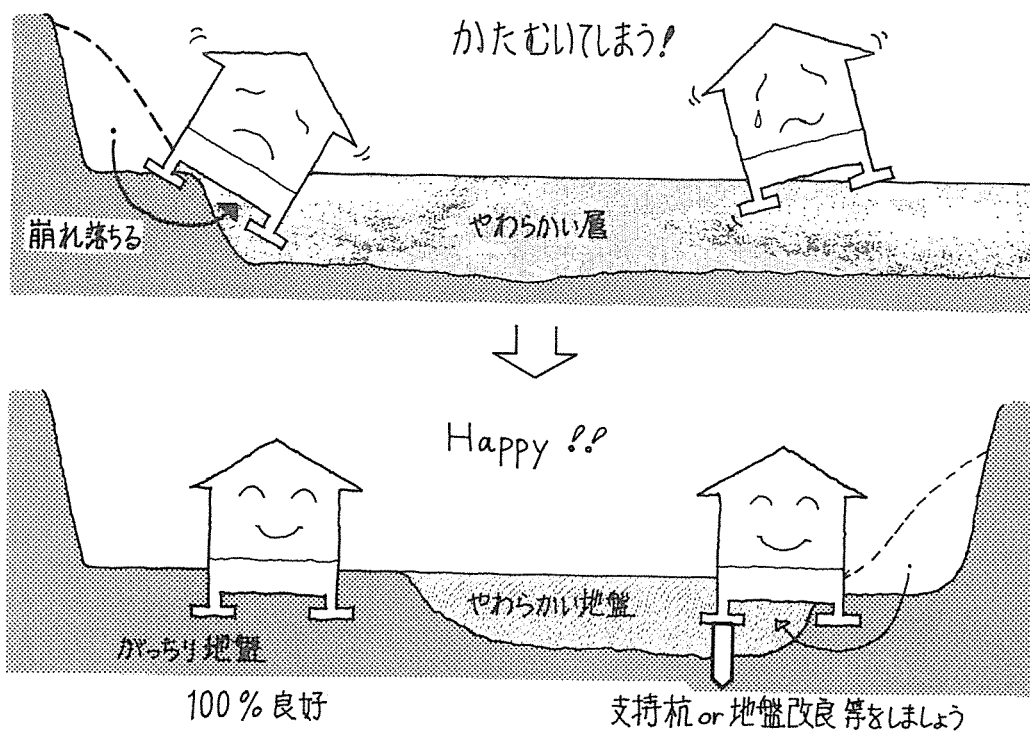
2 調査 道路や障害物（電線、樹木、配管等）に問題はありませんか。



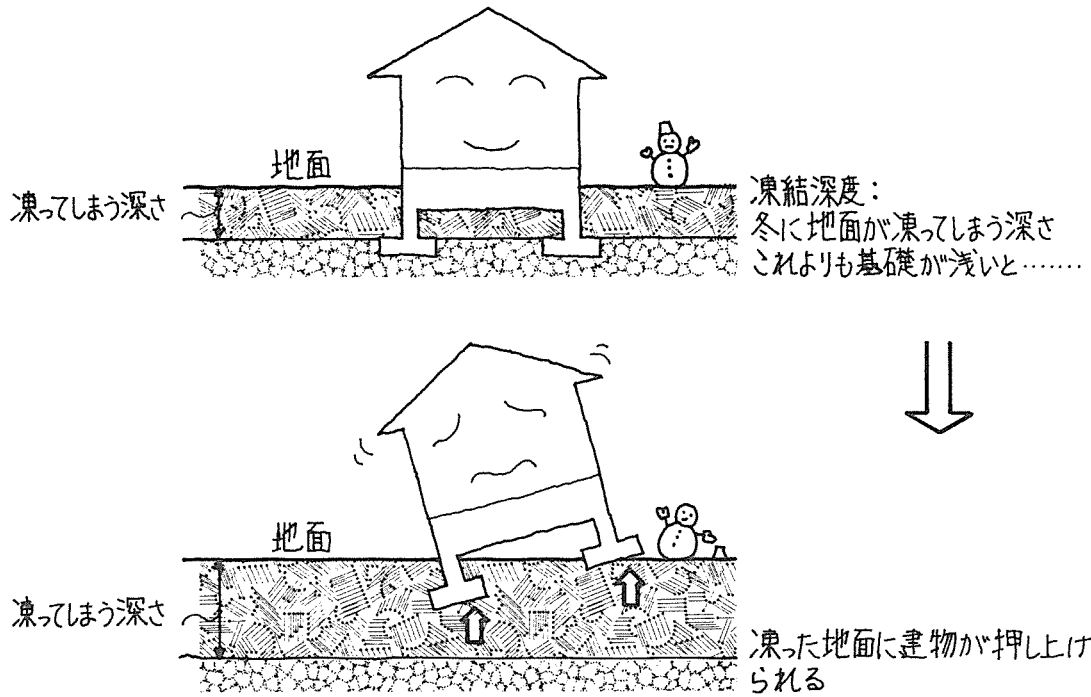
3 **調査** 地耐力（地盤調査）、擁壁は十分ですか。



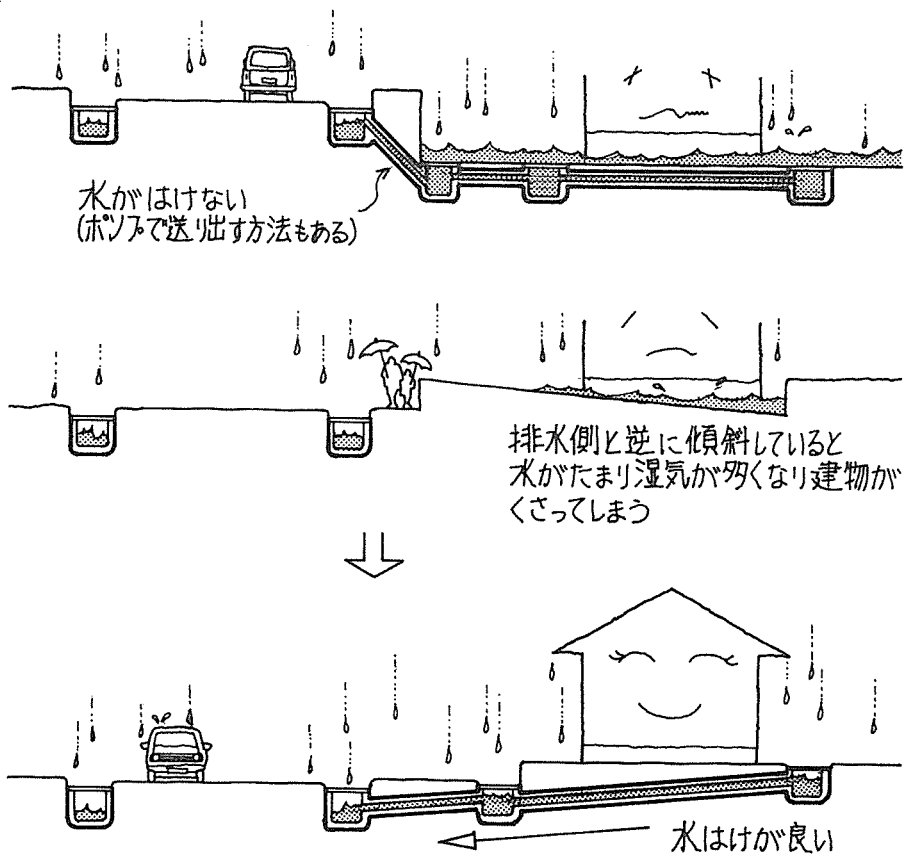
4 **調査** 地盤条件（盛土、切、軟弱等土）に対応した設計になっていますか。



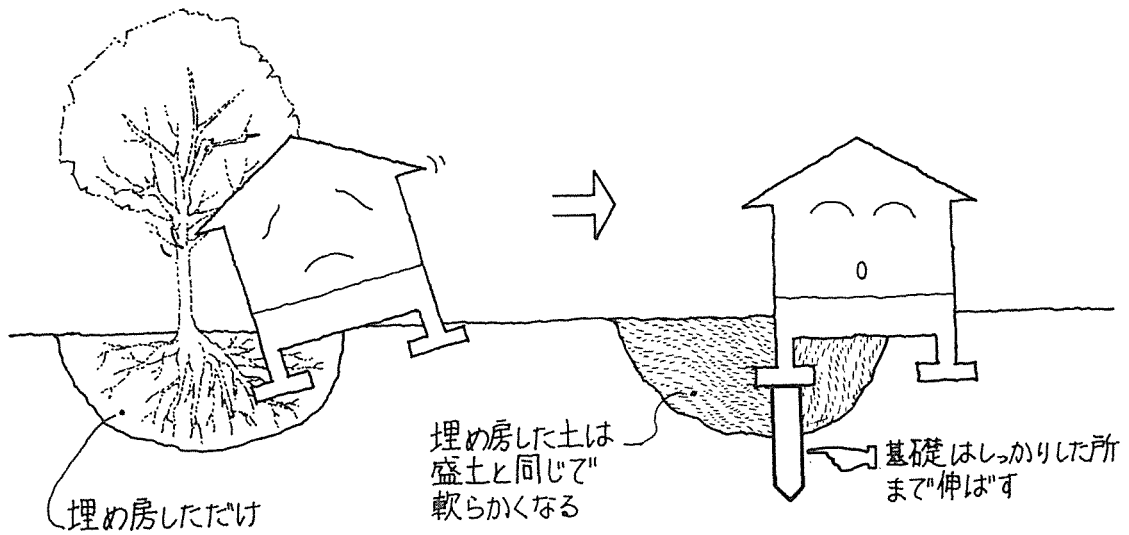
5 調査 表土凍結に対する対策は十分ですか。



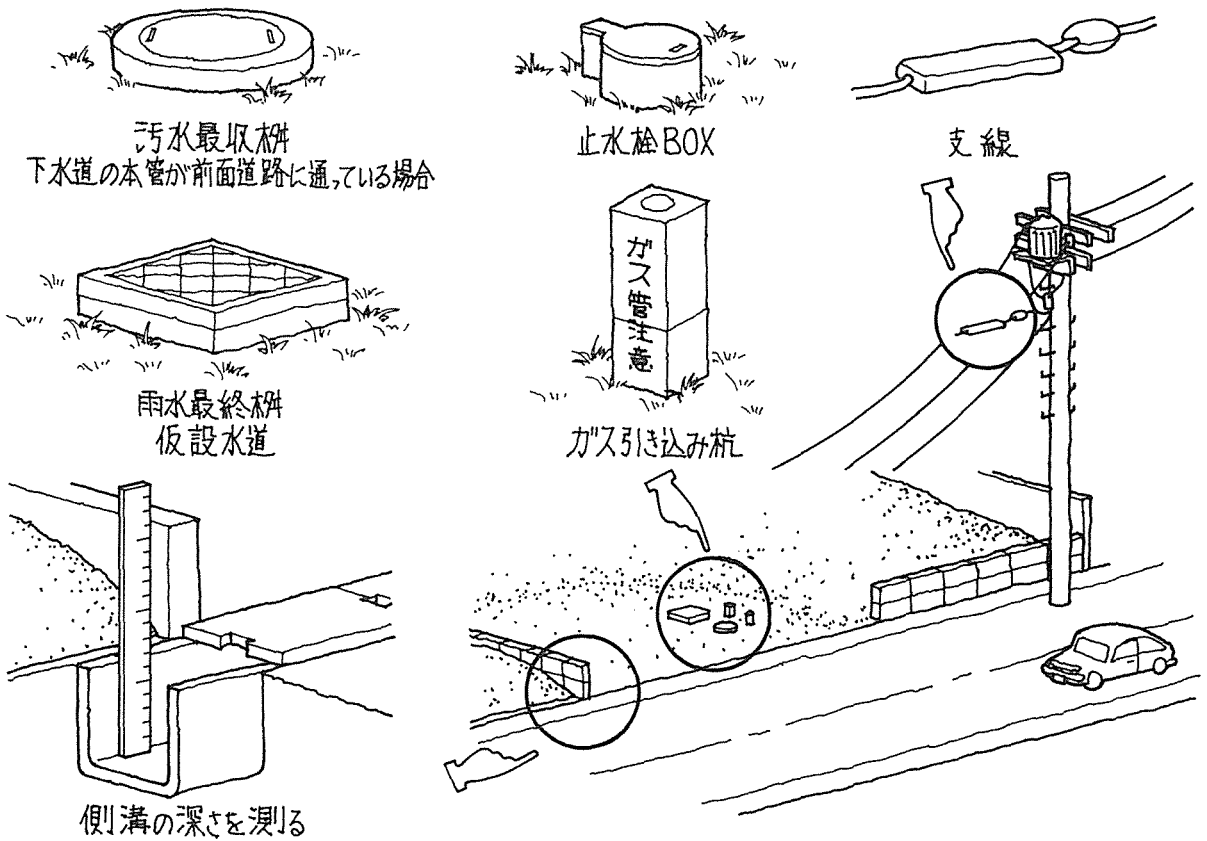
6 調査 湿地、水はけの対策は必要ですか。



7 **調査** 切株の処理や防蟻等の処理は十分ですか。



8 **調査** ガス・電気（引き込み・メーター位置）は確認できますか。

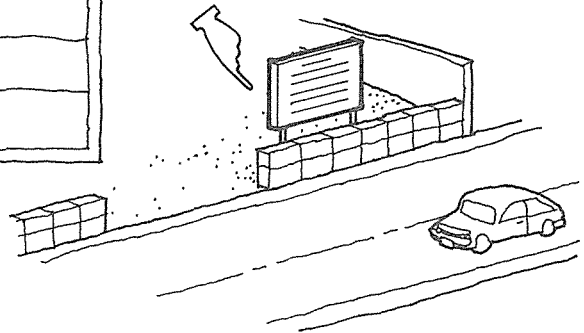


9 **表示** 現場表示板、確認済表示板の確認をしてください。

建築基準による確認済	
確認年月日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 〇〇〇〇〇〇 号
建築主専氏名	〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
建築主氏名	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
設計者氏名	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇〇〇
工事施工者氏名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
工事現場管理者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇

確認済表示板

表示板は道路に面して
見えやすいところ



~~着工準備~~

地縄張り

これによって、建物の位置が決まりますので、非常に大切な作業です。

基礎工事

上棟

屋根下地工事完了

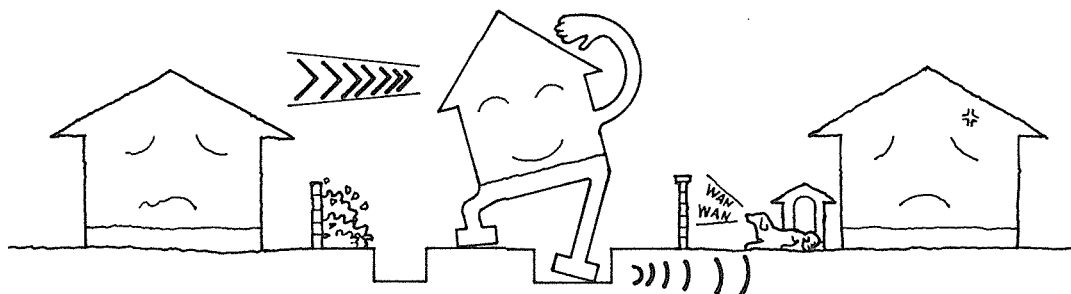
外壁下地・外部サッシ取り付け後

外装工事終了

木工事終了

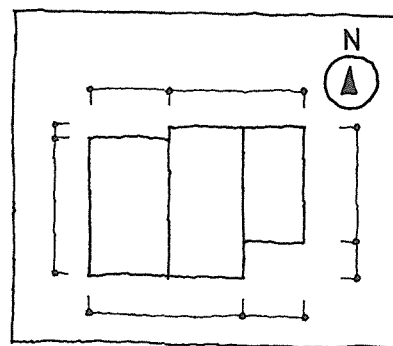
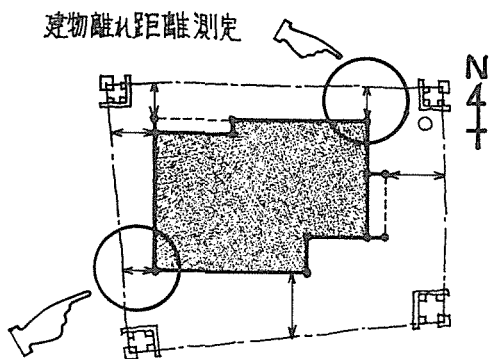
竣工時

10 **準備** 近隣へのあいさつ。

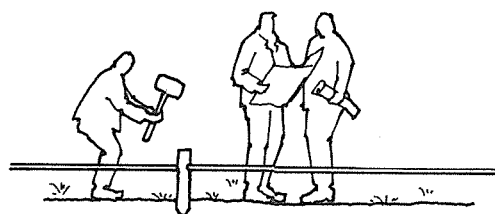
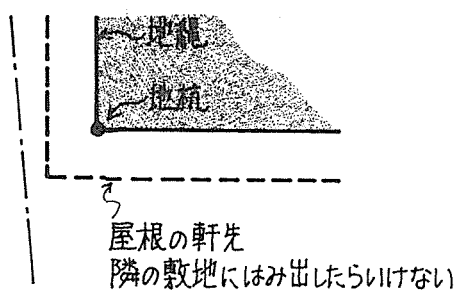


工事するという事は“騒音・振動・埃”

11 **地縄** 敷地境界と建物の間隔（軒先が出ないか）は十分ですか。

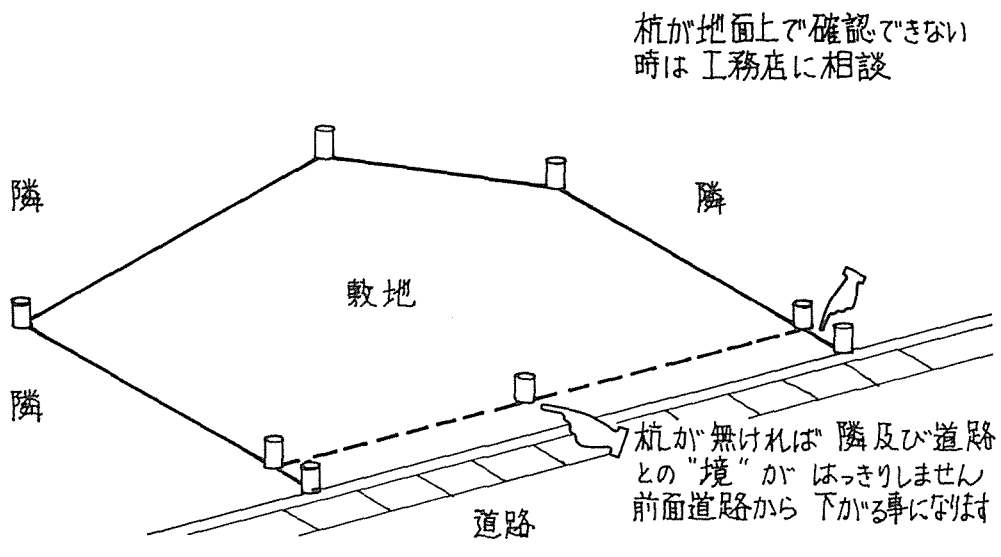


1F 平面図



地主御確認
土台等は図面と同じ形になっているか

12 **地縄** 境界杭の位置は確認できますか。



着工準備

地縄張り

基礎工事

「根切り・配筋・コンクリート打」

いわば、建物を支える「縁の下の力持ち」。この基礎には、鉄筋コンクリートを使用する例が多いのです。完成すると見えなくなる大切なところが多いので、しっかり確認したいところです。

上棟

屋根下地工事完了

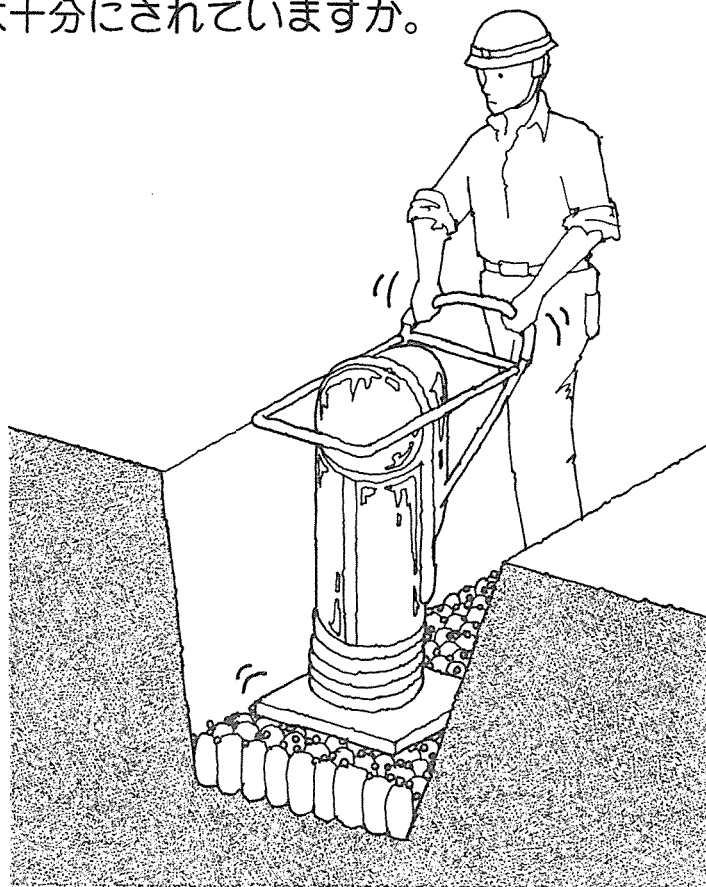
外壁下地・外部サッシ取り付け後

外装工事終了

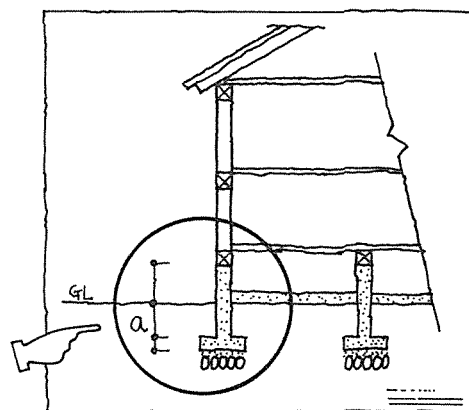
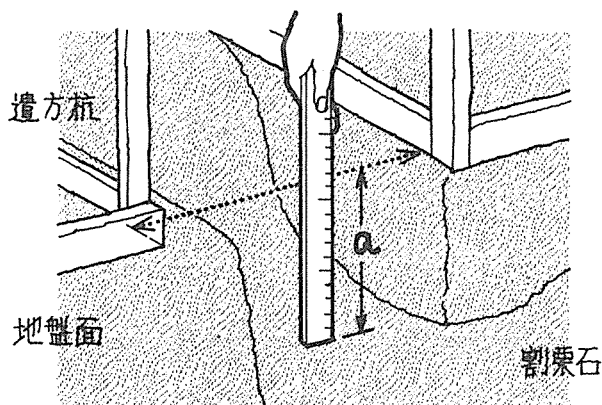
木工事終了

竣工時

13 **基礎** 突き固めは十分にされていますか。

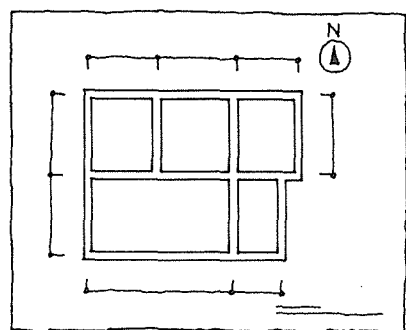


14 **基礎** 根切り幅、深さ、割ぐりなどは適切ですか。



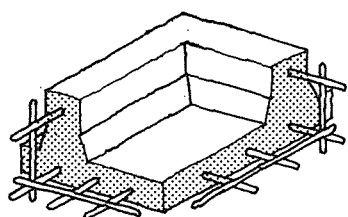
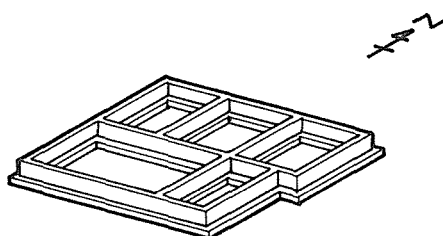
a : 設計図通りの深さ・幅があるか測りましょう
 根切工事が終了したら、掘った穴が図面通りの基礎が出来ただけの大きさかチェックします
 地盤面から底面までの深さ、底面の広さ等が十分ありますか

- 15 **基礎** 布基礎、独立基礎の配置は適切ですか。基礎伏せ図と照合しましょう。

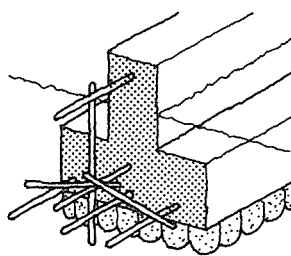


基礎伏せ図

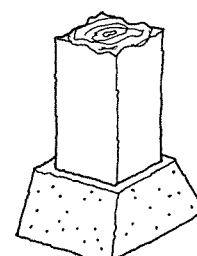
⇒
照合



ベタ基礎

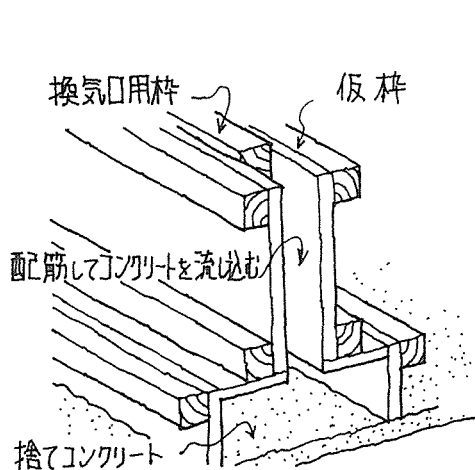


布基礎



独立基礎

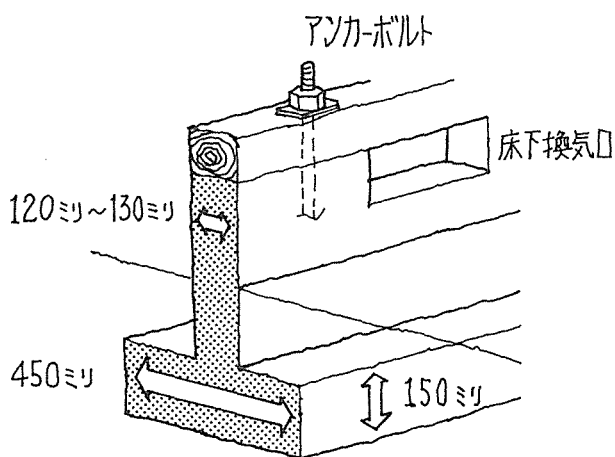
- 16 **基礎** 基礎高及び幅は規定以上の寸法ですか。



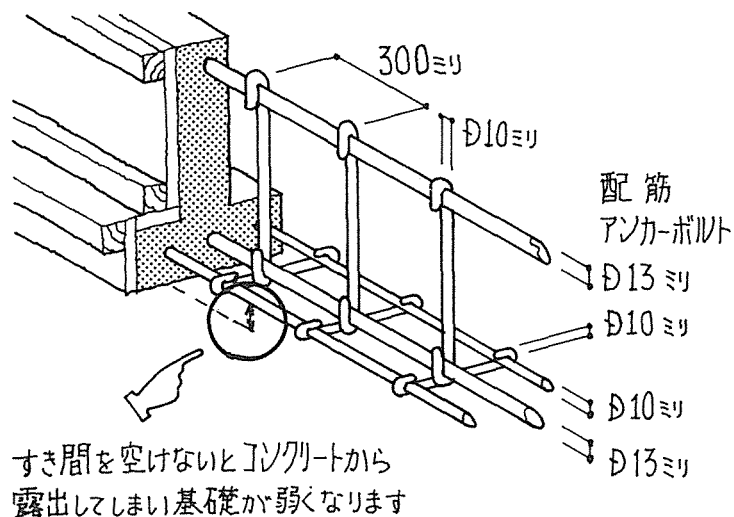
仮枠工事

間取りのアウトラインも仮枠で確認できます
床下換気口の位置を見ておきましょう

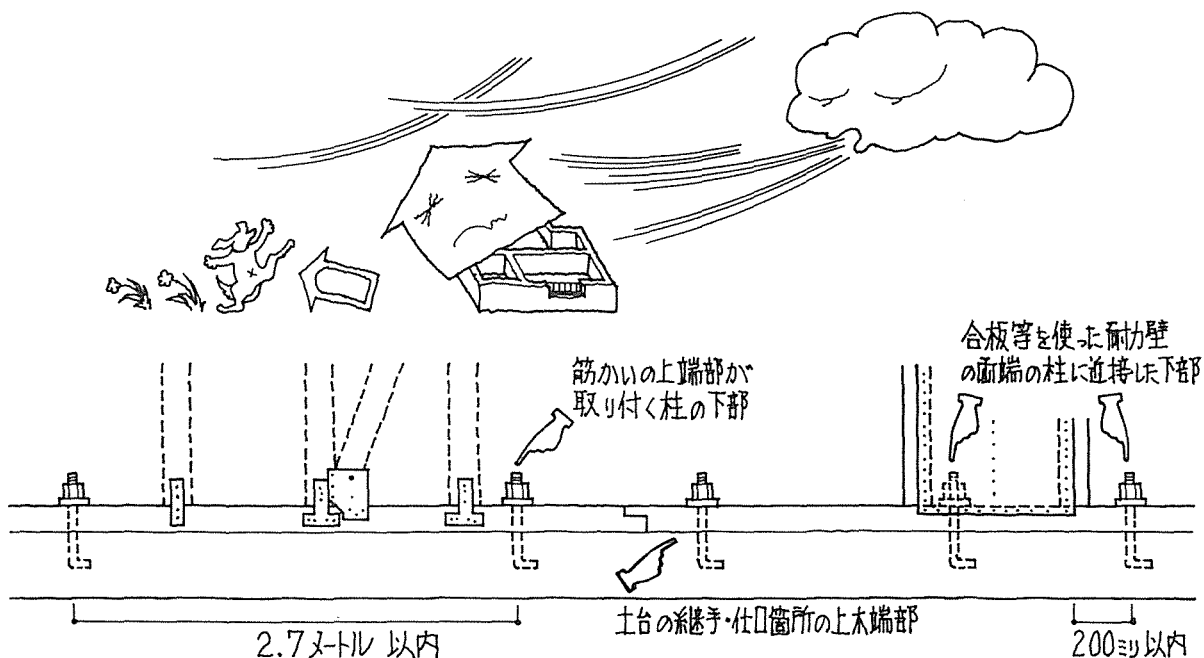
⇒



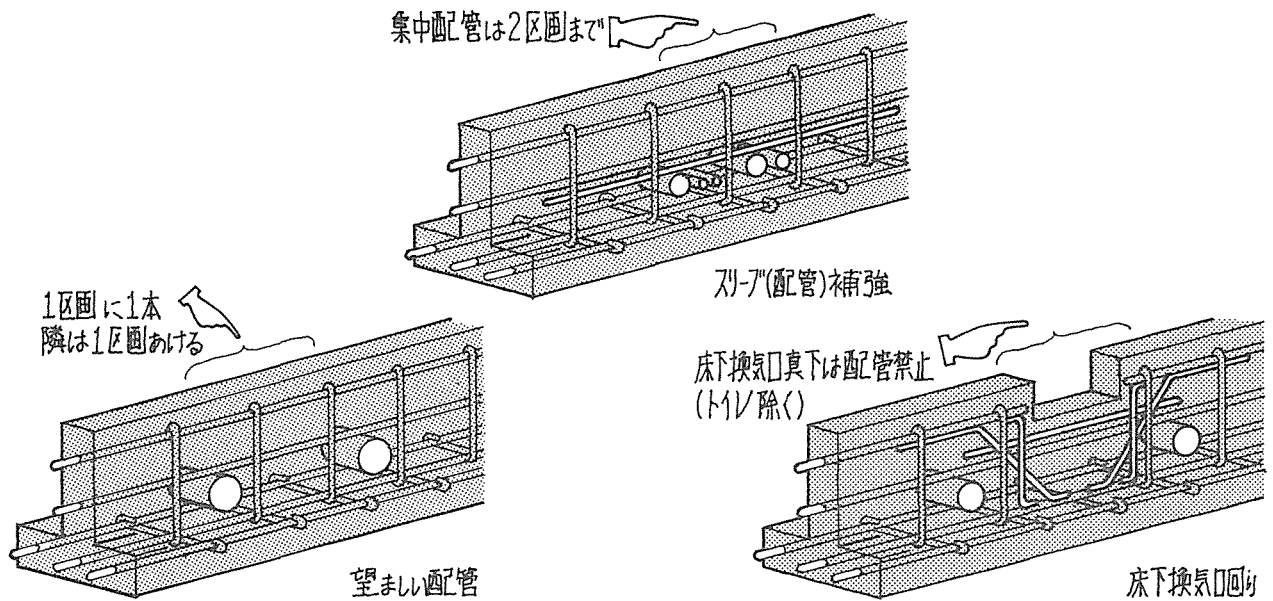
- 17 **基礎** 鉄筋の位置・間隔・サイズは適切ですか。また、ベース部分の鉄筋はスペーサーなどで空気を確保していますか。



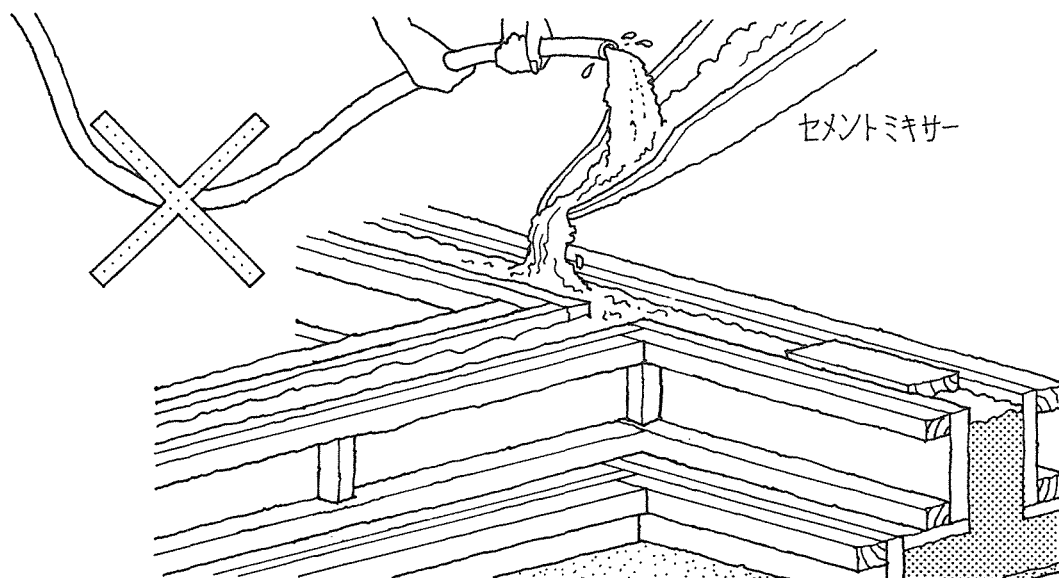
- 18 **基礎** アンカーボルトの位置・本数は適切ですか。2.7m以内でしっかりと固定されていますか。



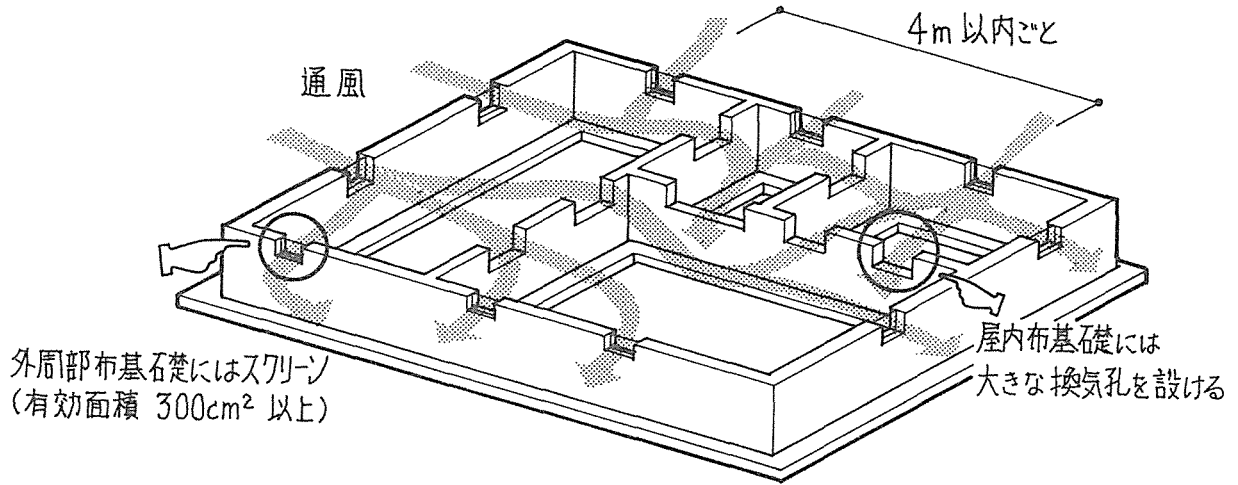
- 19 **基礎** 給排水、配管（浴室、台所、トイレなど）廻りの補強は適切ですか。



- 20 **基礎** 基礎コンクリートの調合は適切ですか。コンクリート打ちの時、ホースで水を入れながらやっていませんか。(強度不足の原因)

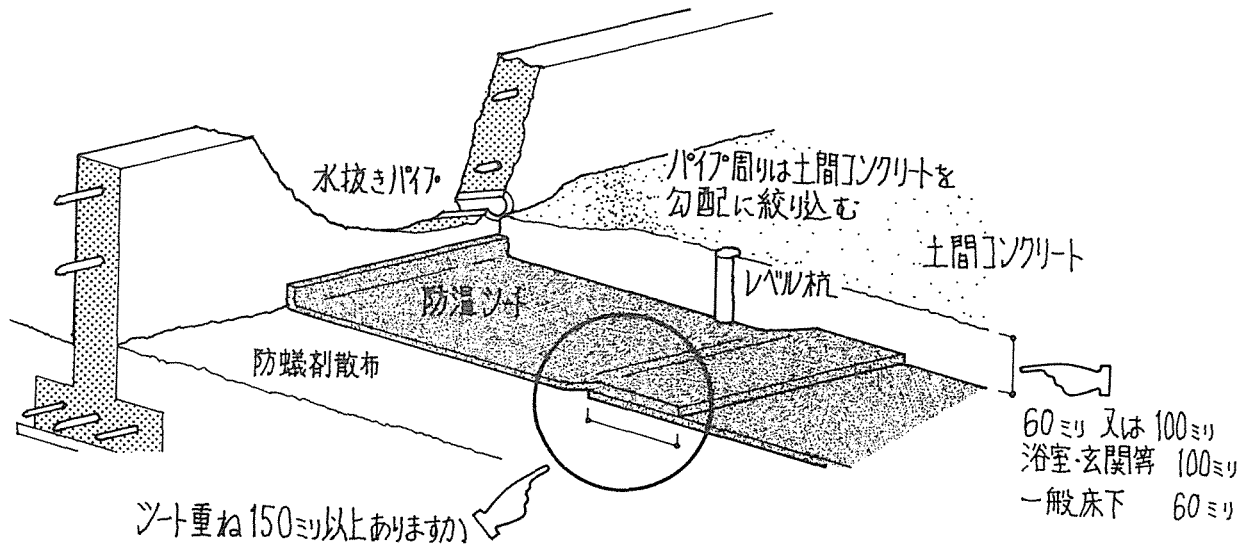


- 21 **基礎** 床下換気孔の位置（間隔 4m以内）・大きさ（外周部300cm²以上）・量は適切ですか。

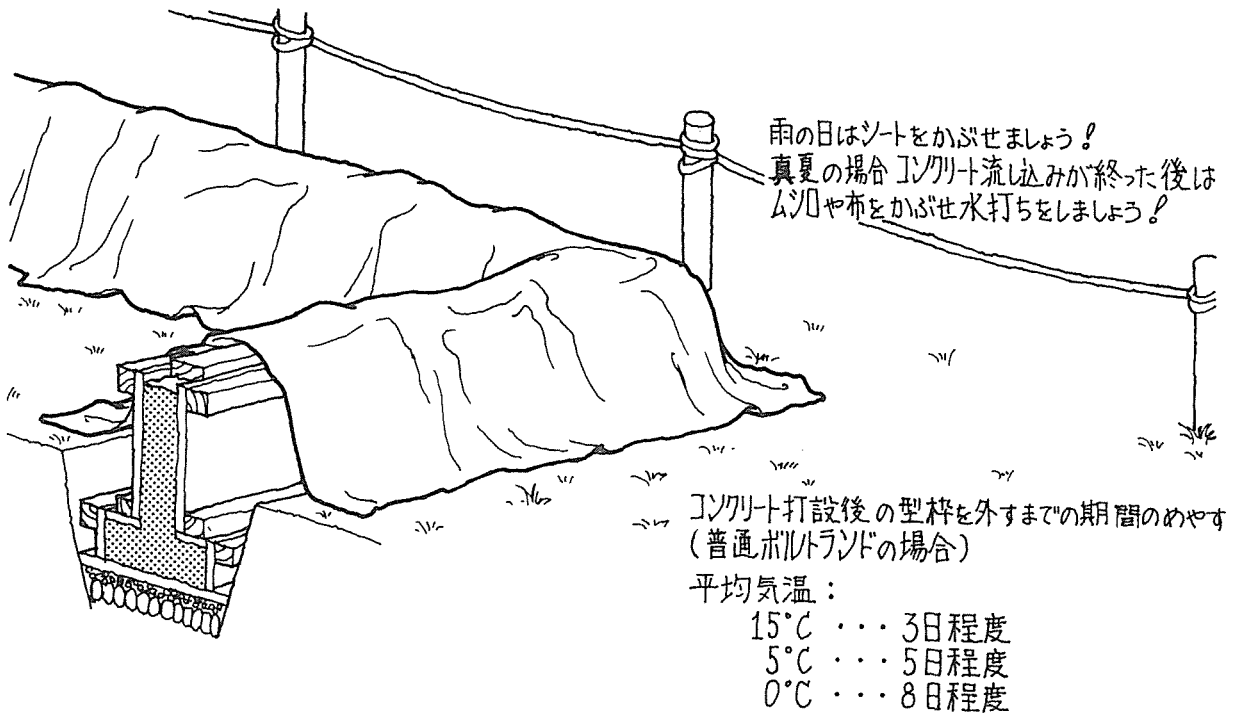


- 22 **基礎** 防湿シートの種類、重ね代は十分ですか。

- 23 **基礎** 捨てコンクリートの厚さは十分ですか。



24 **基礎** コンクリートを打った後、養生期間を適切に取っていますか。



~~着工準備~~

~~地縄張り~~

~~基礎工事~~

上棟

基礎が十分に乾燥したら、いよいよ上棟です。柱や梁といった骨格が組みあがり、工事のもっともダイナミックなところですよ。

屋根下地工事完了

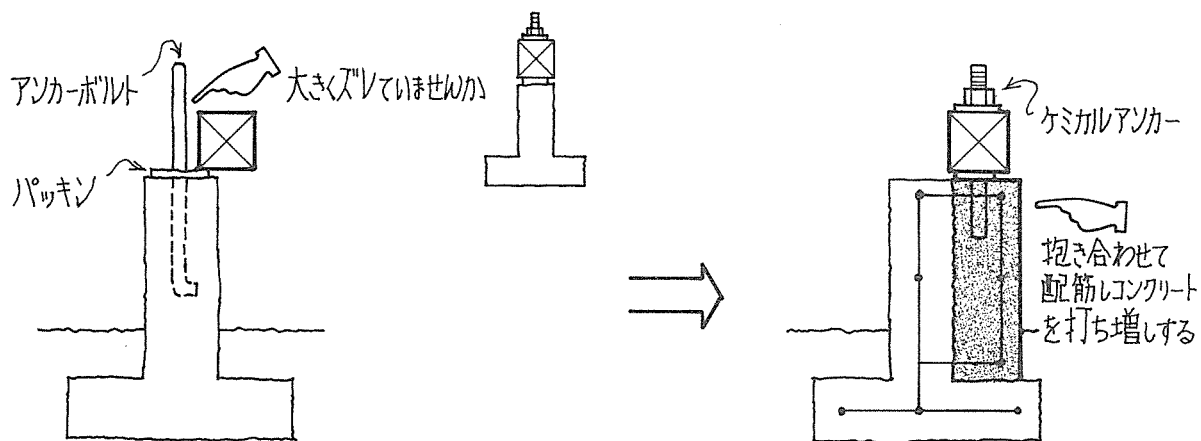
外壁下地・外部サッシ取り付け後

外装工事終了

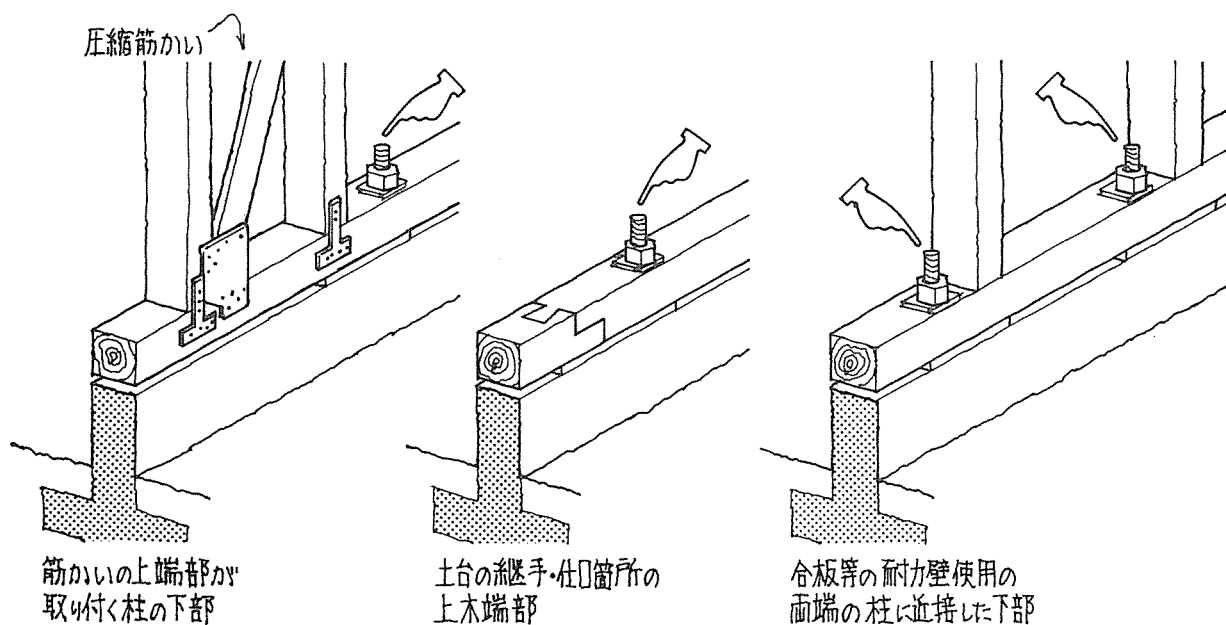
木工事終了

竣工時

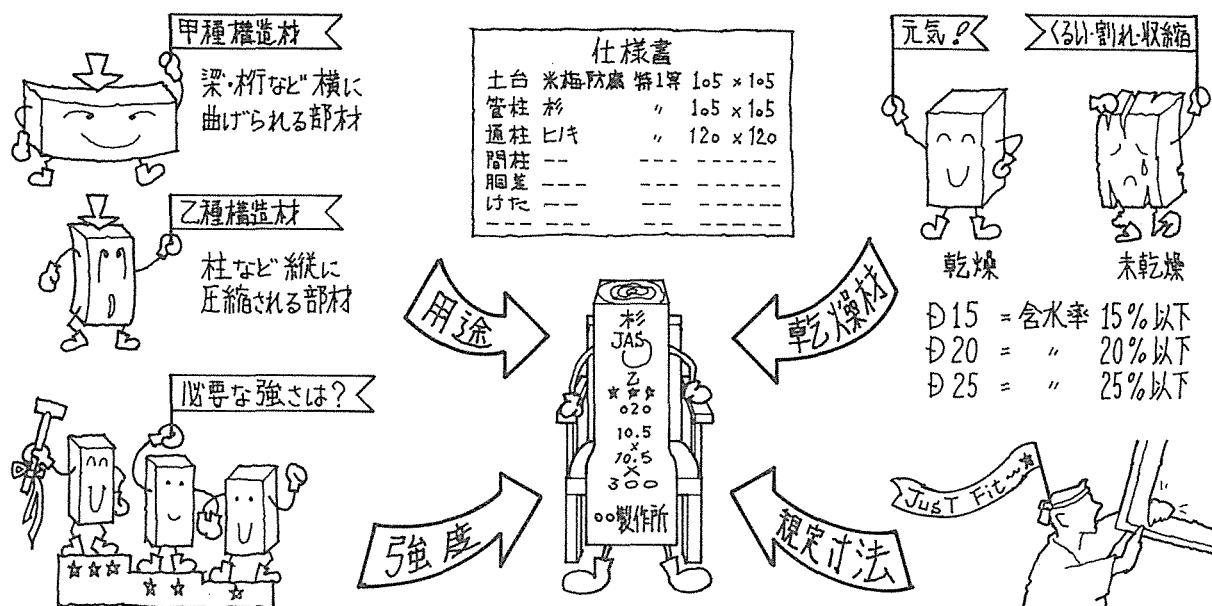
- 25 **木** 基礎と土台のズレがありませんか。(ズレが大きい場合は基礎を補強します。)



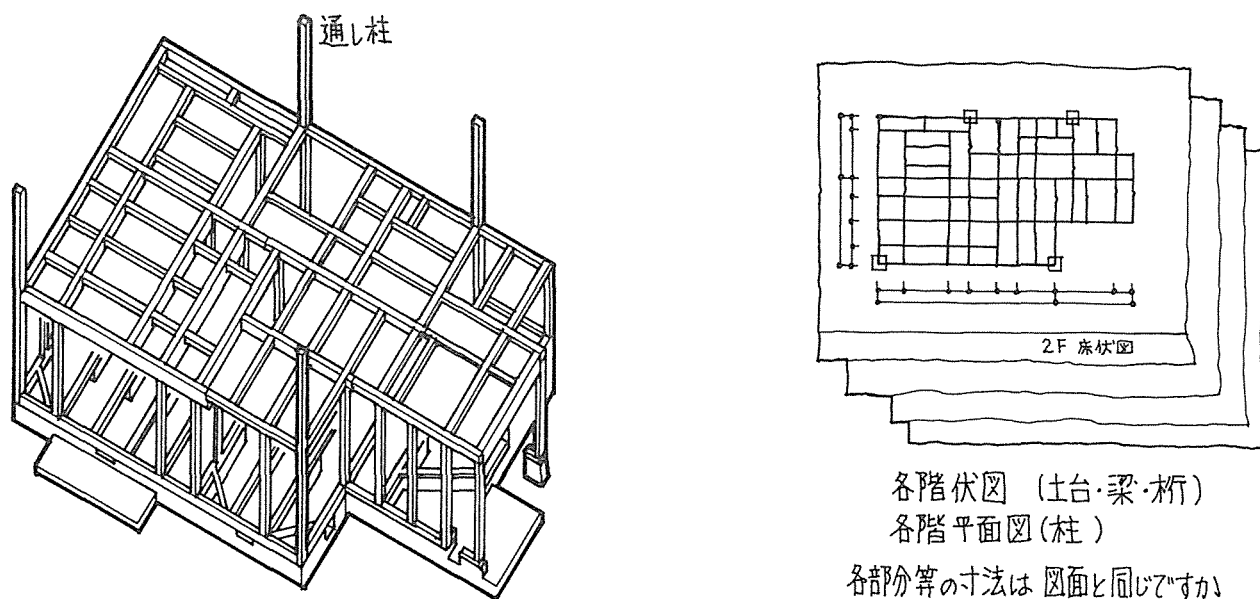
- 26 **木** 基礎と土台はアンカーボルトで緊結されていますか。特に筋力のある耐力壁廻りが重要です。



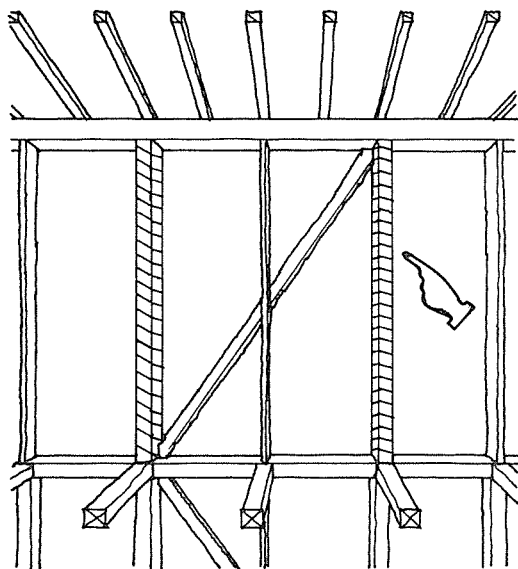
27 木 主要な構造部材（柱・土台・梁・胴差・桁等）の樹種とサイズは、仕様書・見積書・伏せ図等に表記されている通りですか。



28 木 主要な構造部材の配置、スパン等に支障はないですか。

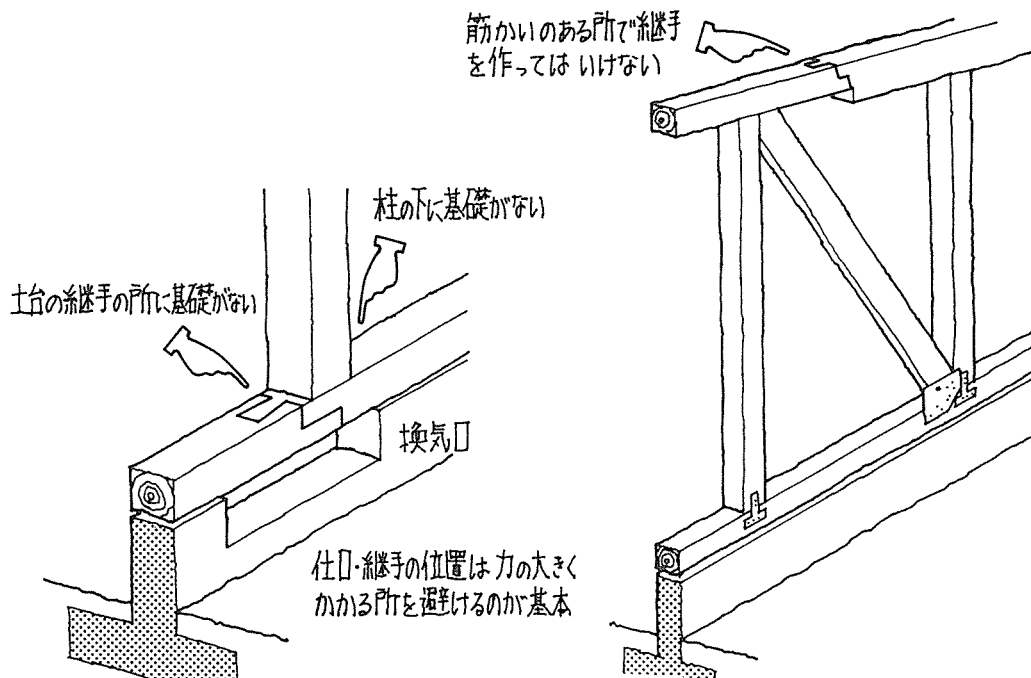


29 木 主要な構造部材の化粧材の養生はされていますか。

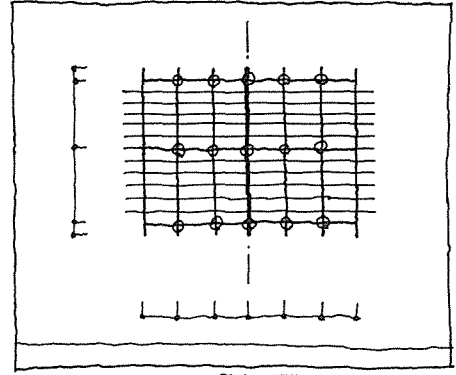
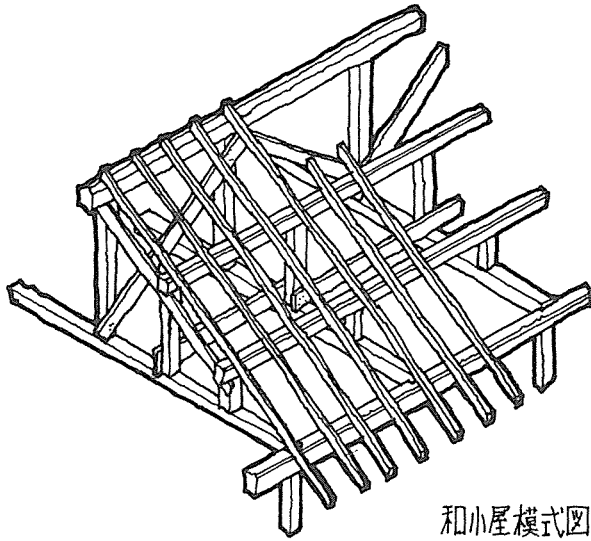


真壁になる場合(和室等)は 構造材時に 柱がそのままの仕上げになるので 汚れないように紙などでカバーします

30 木 接合部分に無理はないですか (持ち出し、断面欠損)。



31 木 小屋組材の寸法、位置は適切ですか。



図面と合っているか

着工準備

地縄張り

基礎工事

上棟

屋根下地工事完了

できあがった骨組みに屋根を取り付けますが、防水面で重要なところ
です。

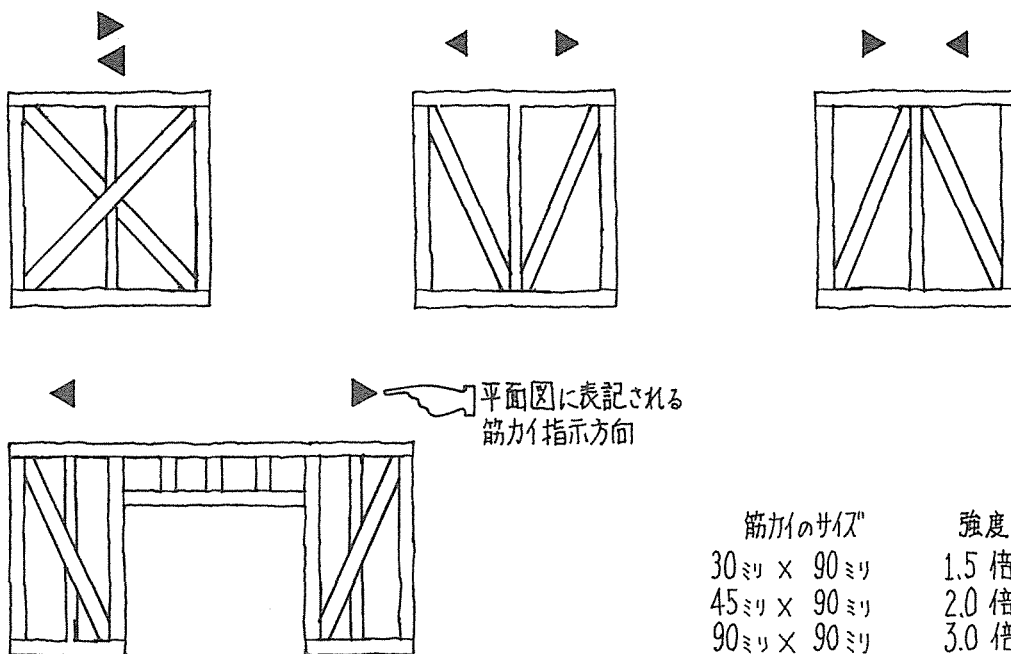
外壁下地・外部サッシ取り付け後

外装工事終了

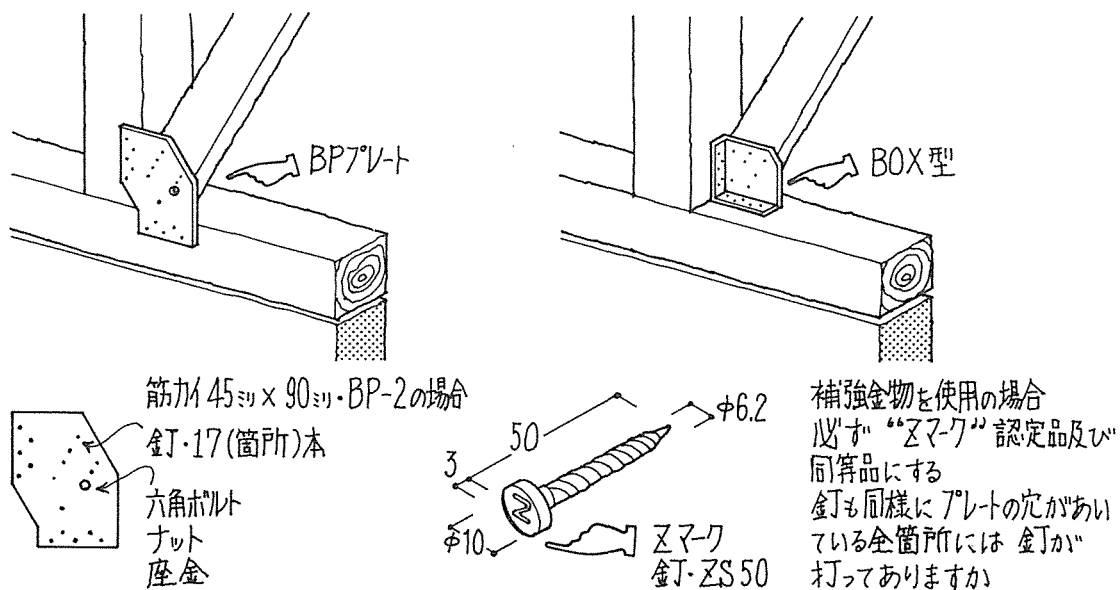
木工事終了

竣工時

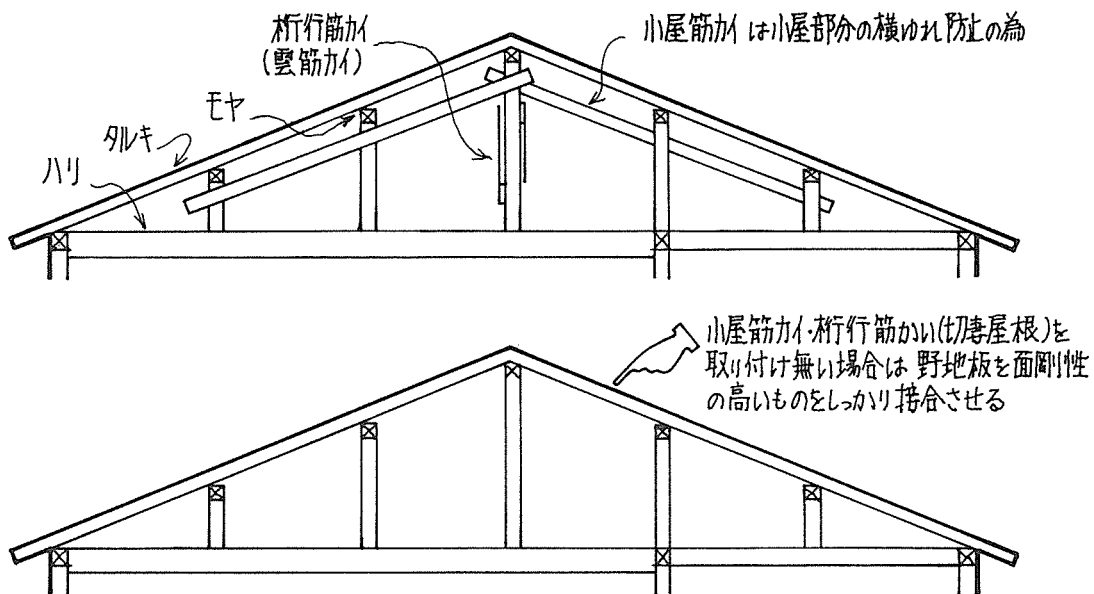
32 **木** 筋カイの位置、方向、寸法は適切ですか。



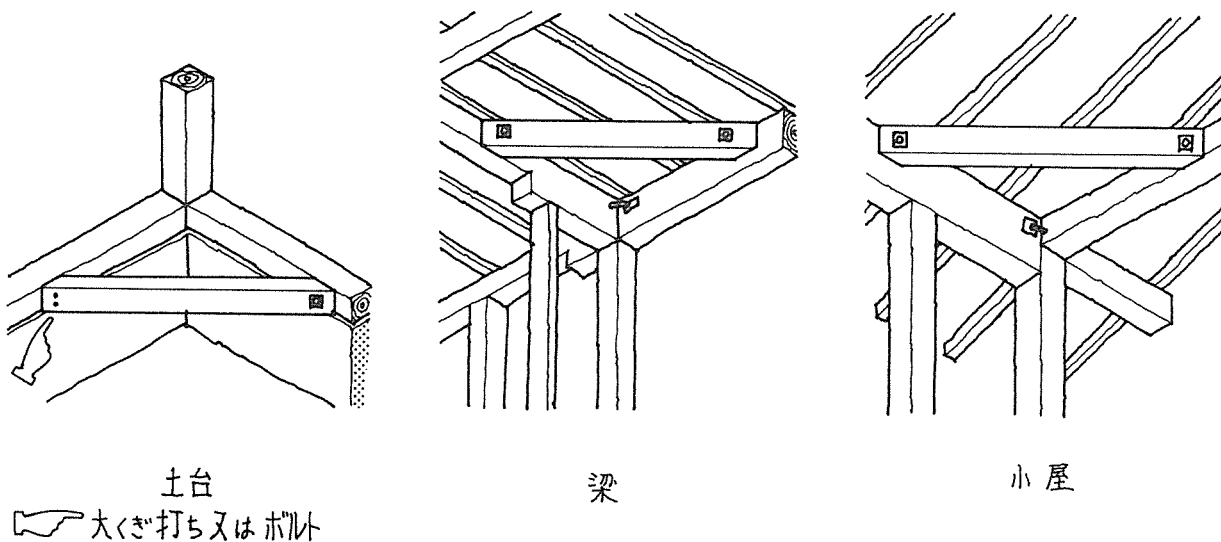
33 **木** 筋カイの接合方法（補強金物）は適切ですか。



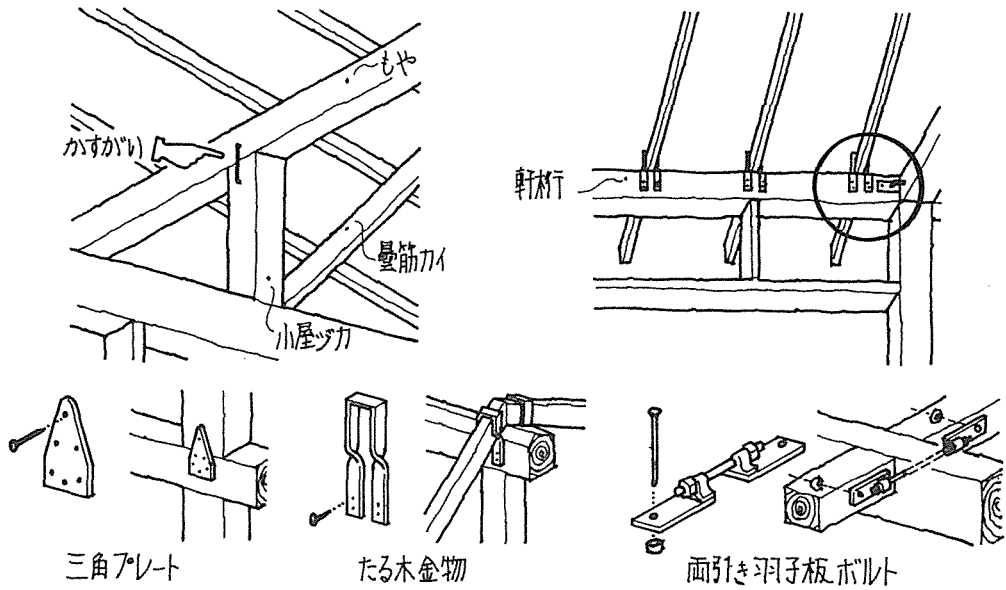
34 木 小屋筋カイの位置、接合は適切ですか。



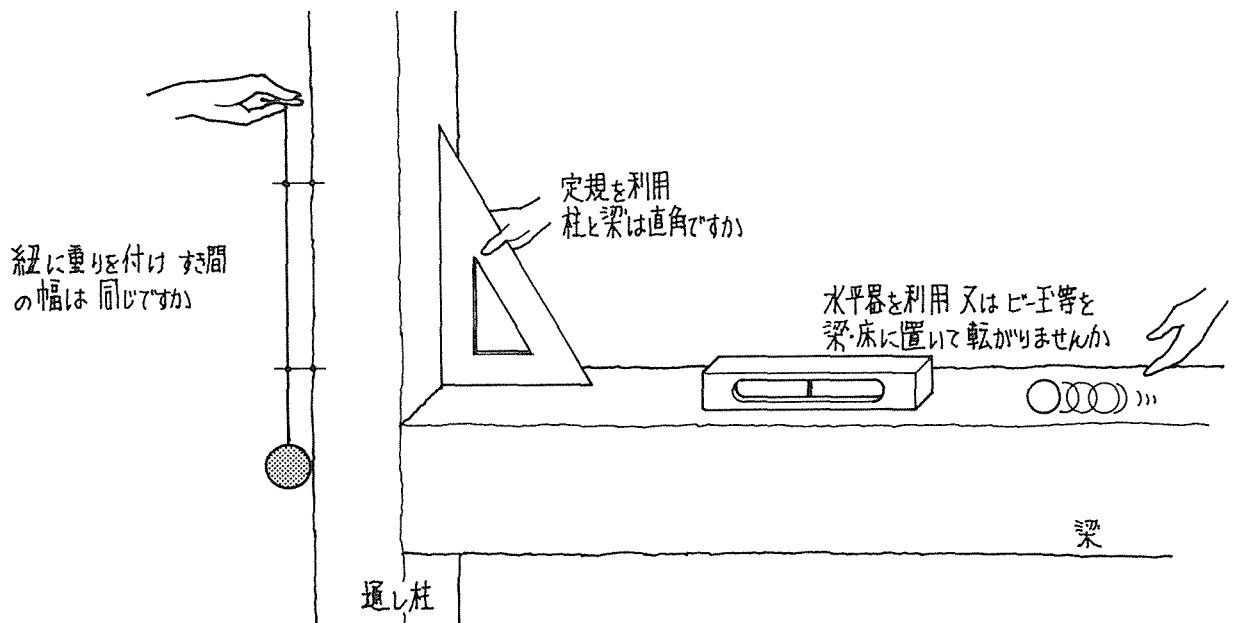
35 木 火打ち材の配置、寸法、接合は適切ですか。(土台・梁・小屋)



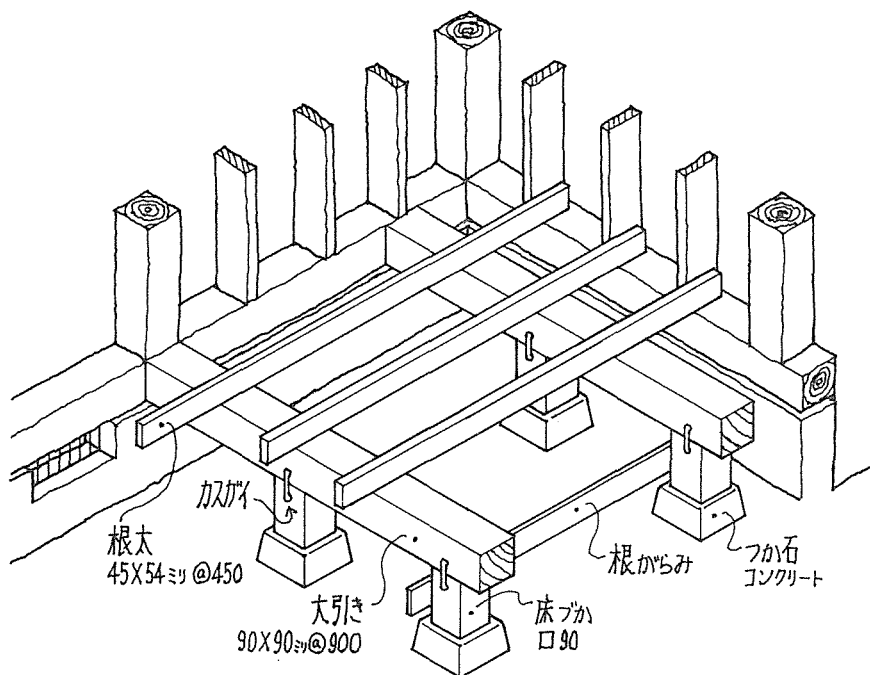
36 **木** 接合金物の種類は適切ですか。また、緊結は十分ですか。
 (土台-土台、土台-柱、柱-胴差及び桁、その他)



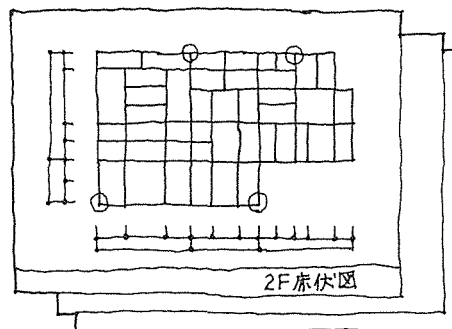
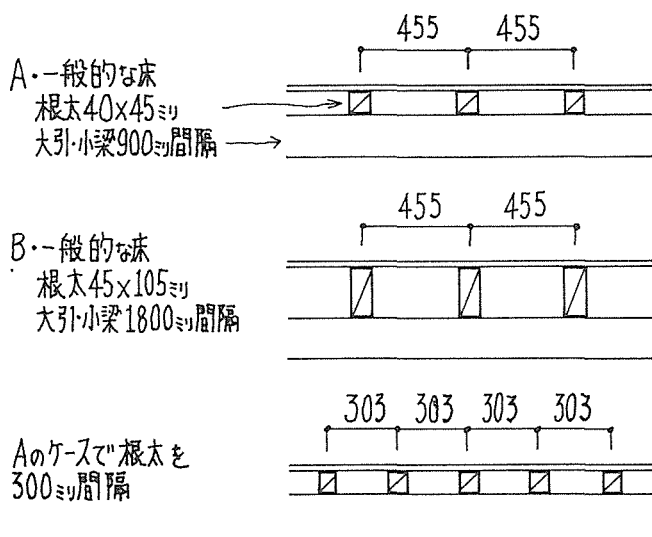
37 **木** 軸組の水平、垂直は正しいですか。



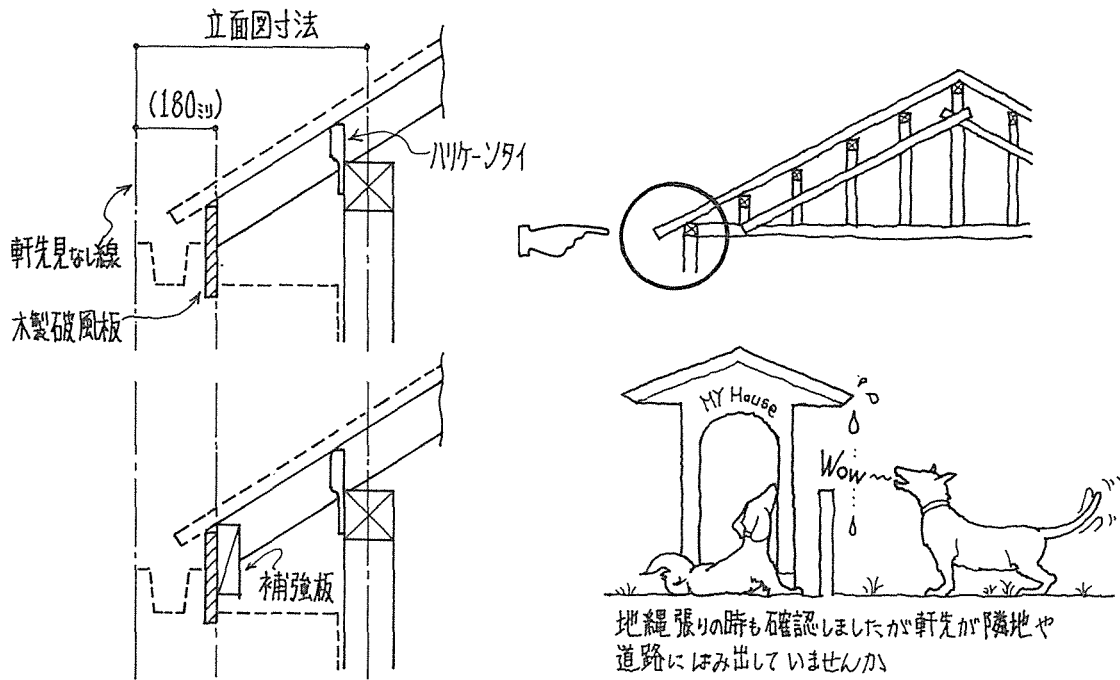
38 **木** 1階床：大引、束（束石の有無）、根がらみ、根太の配置（方向、間隔）、寸法は適切ですか。



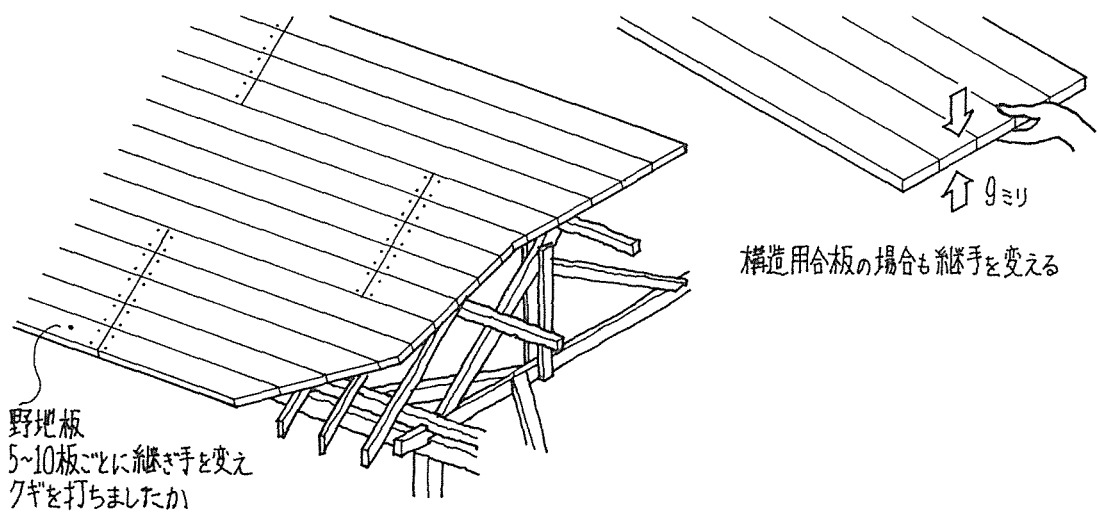
39 **木** 2階床根太の配置（方向、間隔）、寸法は適切ですか。



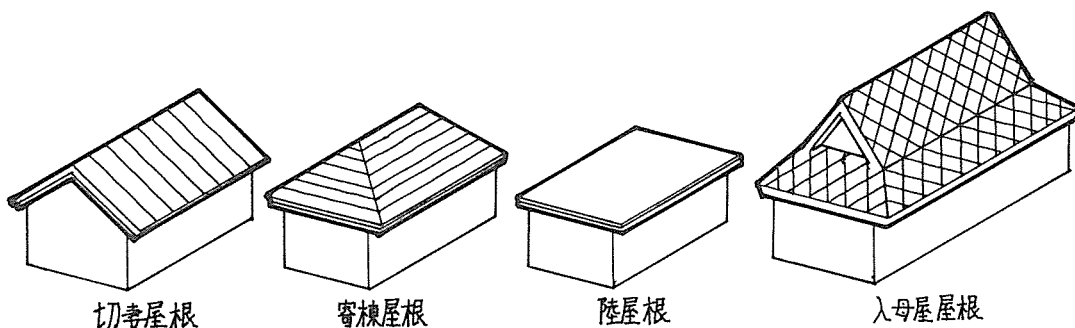
40 **屋根** 軒、けらば等の出寸法は適切ですか。



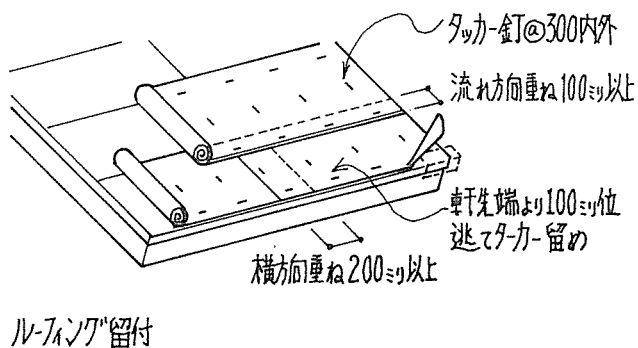
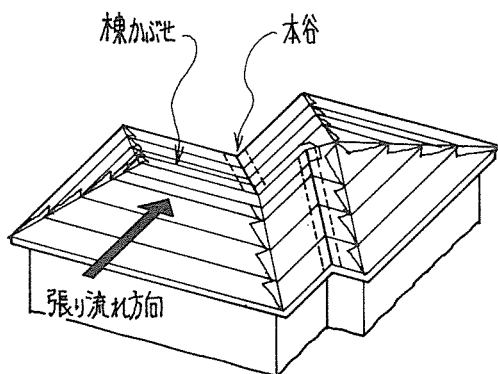
41 **屋根** 野地板の材質、施工は適切ですか。



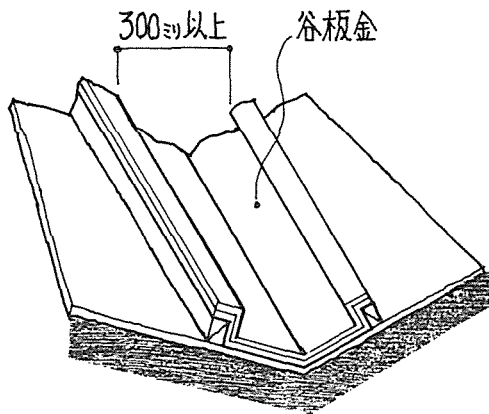
42 **屋根** 屋根形状は正しいですか（棟位置、谷等の位置）。



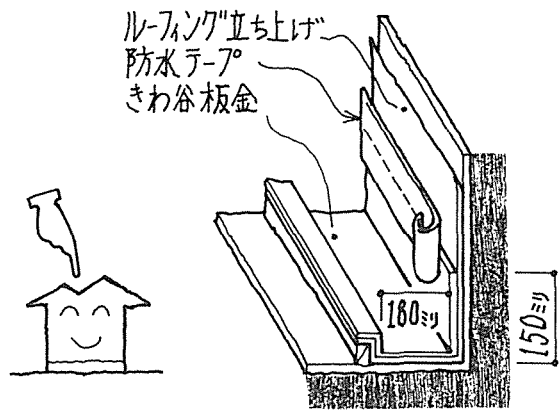
43 **屋根** ルーフィングの施工は適切ですか。（アスファルトルーフィング：重ねが100mm以上、立ち上がりは150～200mm必要。）



44 屋根 谷の防水は適切ですか。

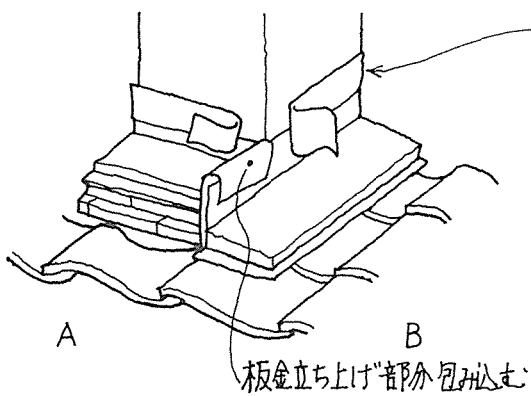


本谷板金取付け

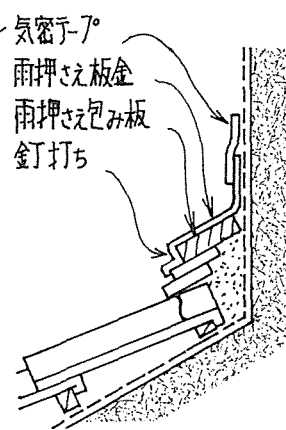


きわ谷板金取付け

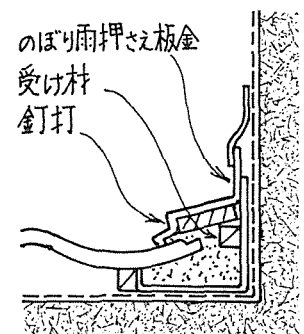
45 屋根 下屋等の立ち上がりの施工は適切ですか。



きわ谷水下側の処理



A・のし棟



B・きわ谷

着工準備

地縄張り

基礎工事

上棟

屋根下地工事完了

外壁下地・外部サッシ取り付け後

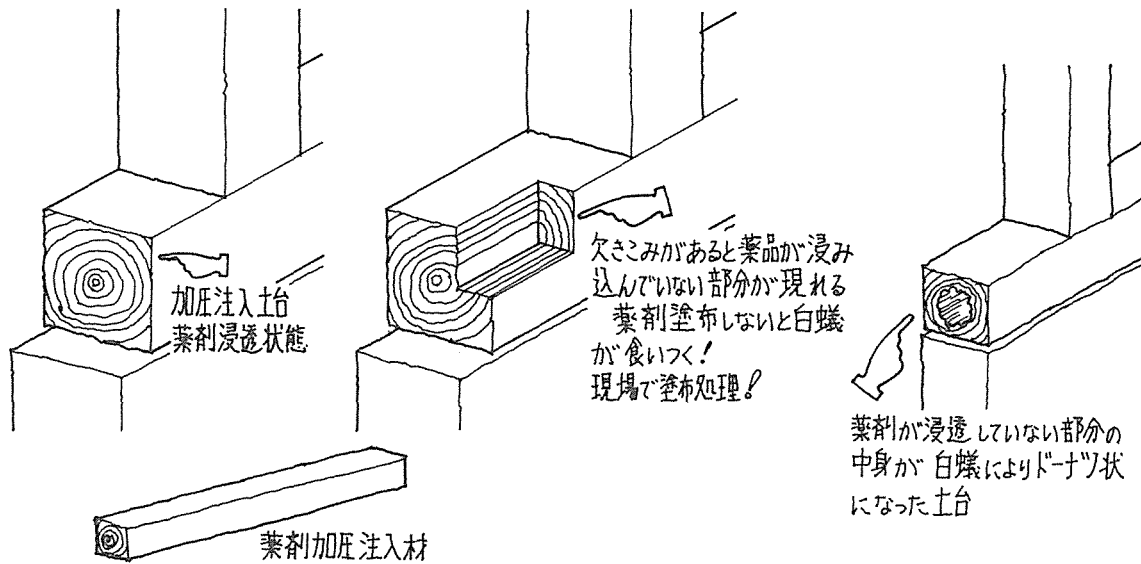
玄関や窓の位置がわかります。また、電気配線や配管工事も行われるので、電気のスイッチ・コンセントの数や位置、そして、屋根仕上げの確認等ができます。

外装工事終了

木工事終了

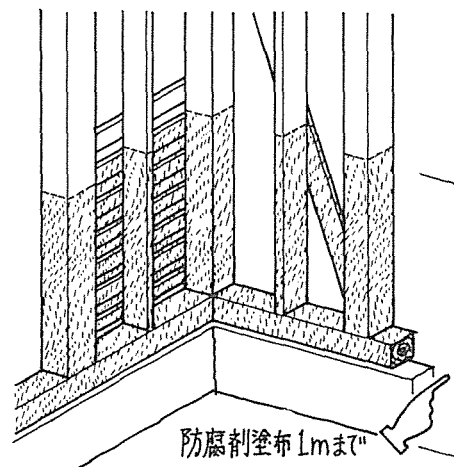
竣工時

46 **防腐** 防腐・防蟻処理は規定通りの範囲ですか。



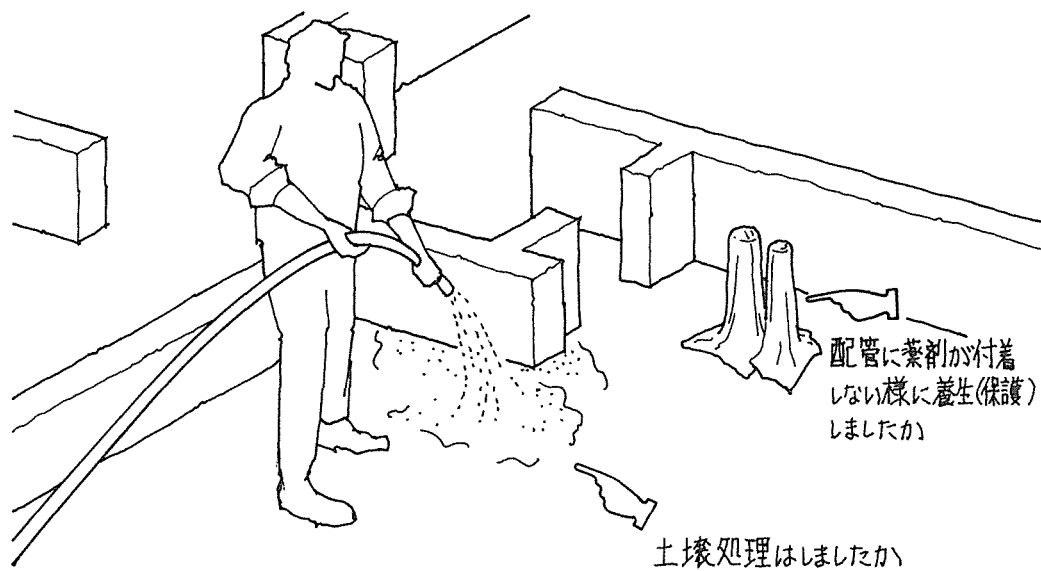
47 **防腐** 材の切断部分の処理はされていますか。

- (構造耐力上必要な部分)
- 1 筋カイ、土台等 (木口、ほぞ、ほぞ穴を含む) → 地盤面上1m以内
 - 2 外壁 (間柱、胴縁、下地を含む) → 地盤面上1m以内
 - 3 浴室 軸組 (間縁、下地を含む) 天井下地 床組 (床下地板、根太掛を含む) → 全部
 - 4 台所 その他 軸組 (間縁、下地板を含む) 床組 (床下地板、根太掛を含む) → 水がかり部分 (腰壁部分)のみ → 全部

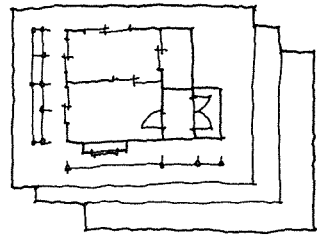


上記の方法以外に ひのき・ひば等の耐腐朽性、耐蟻性の大きい樹種の心材及び心持ち材を使用 又は土壌処理と同等以上の効力を有する工法等が上げられる

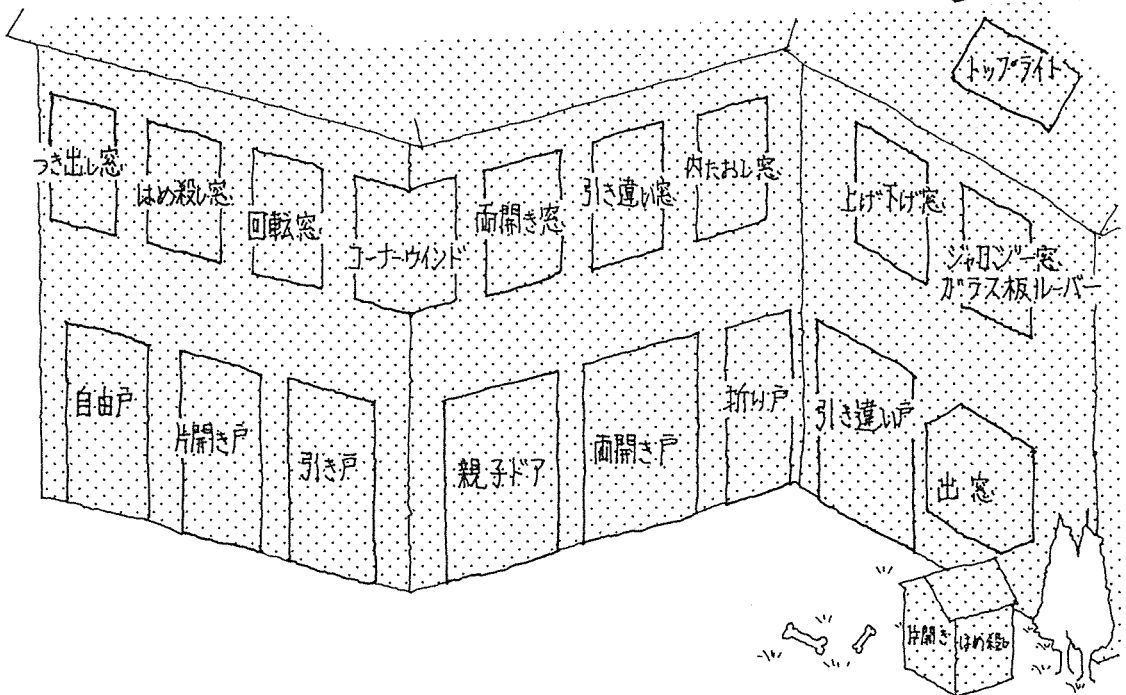
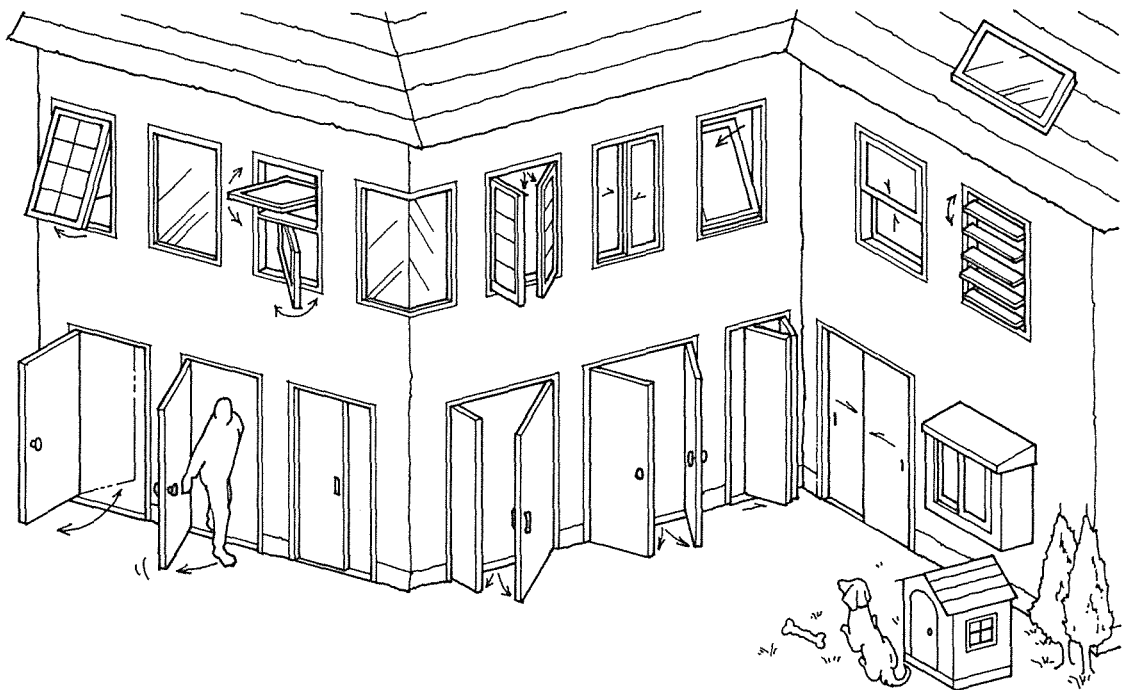
48 **防腐** 給排水管廻りの処理はされていますか。



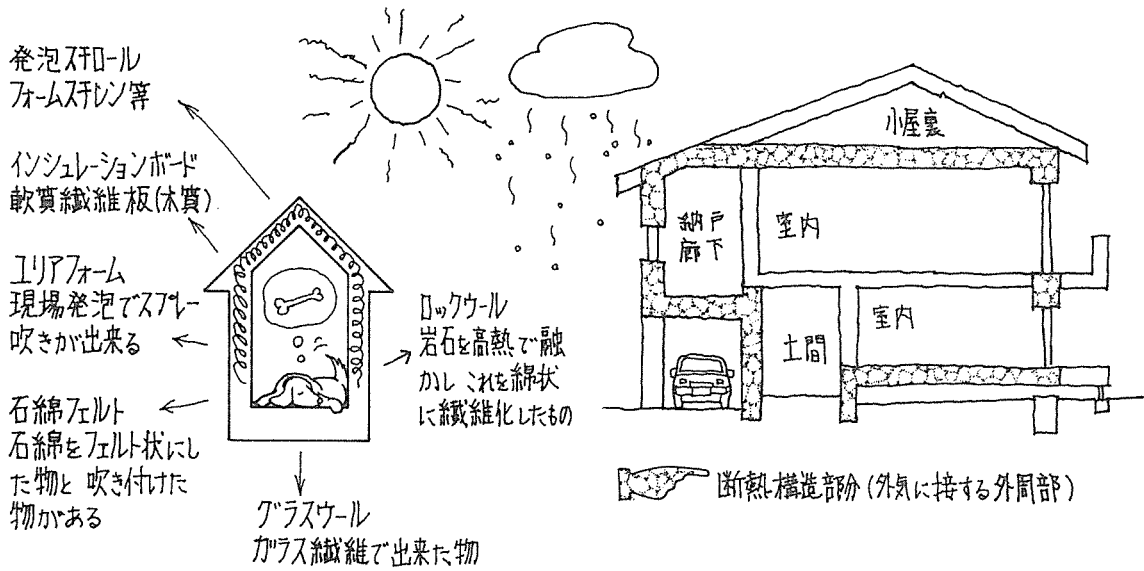
49 **建具** 玄関、サッシの位置・種類は図面通りですか。



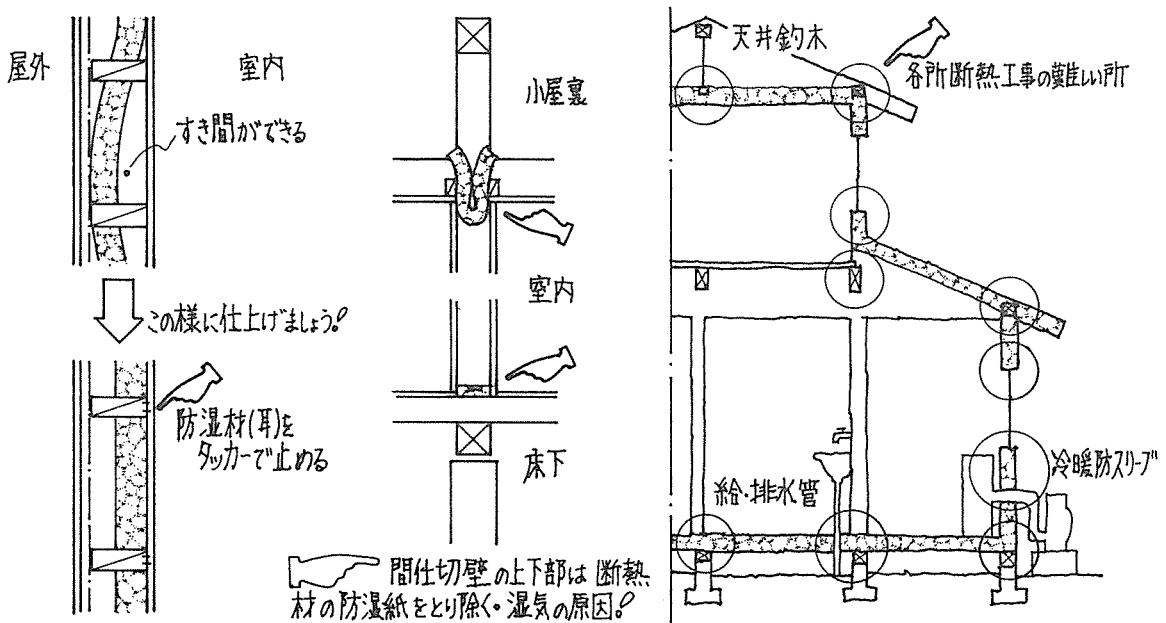
位置・平面図、立面図、展開図(高さ)
種類・平面図、立面図、展開図、建具表



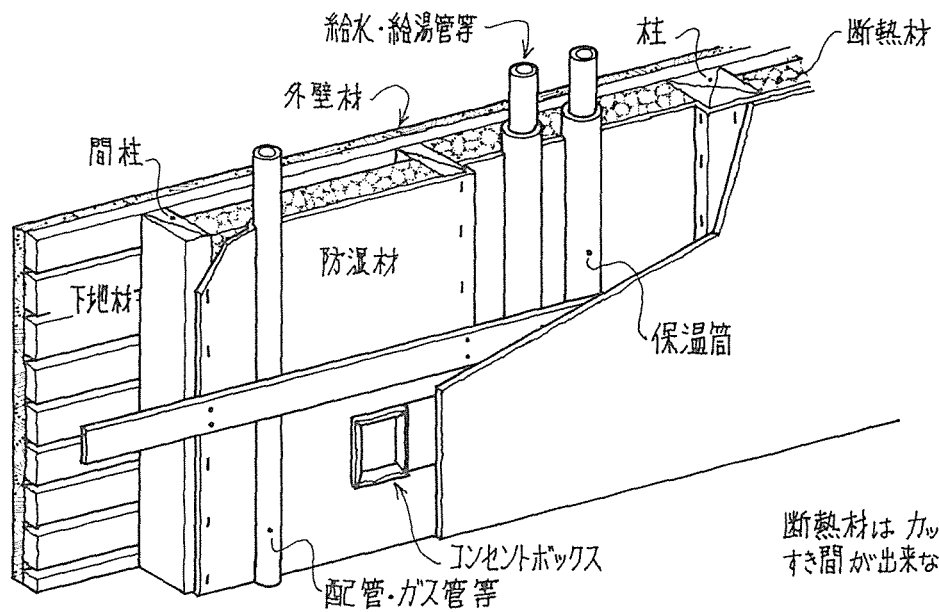
50 **断熱** 断熱材（床、壁）の種類は適切か。地域・部位ごとに決められた厚さ・種類のものですか。



51 **断熱** 繊維系断熱材の場合、防湿層の向き、設置位置は正しいですか。

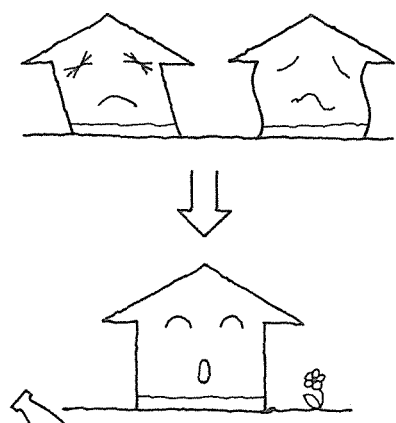


52 **断熱** 配線、給排水管廻りの対応はされていますか。

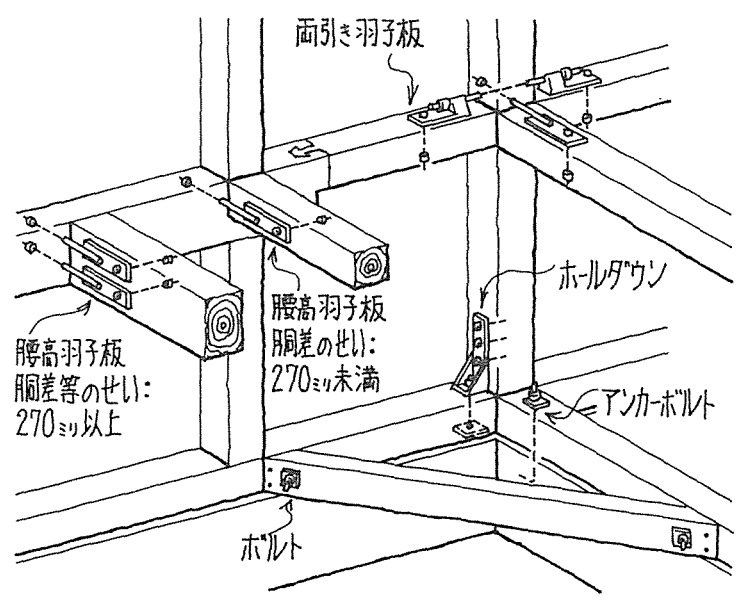


断熱材は カッタに切れ目を入れて 回りに
すき間が出来ない様 施工されていますか

53 **木** 軸組接合部分の金物の締め直しはしてますか。



ボルトを使用している補強金物は、建物全体を調整の上、締め直しましょう？



54 **木** 外壁下地の種類、寸法は適切ですか。

55 **木** 外壁下地（木ずり、合板）をとめつける釘の種類、間隔は適切ですか。

大壁造における構造用面材の張り方

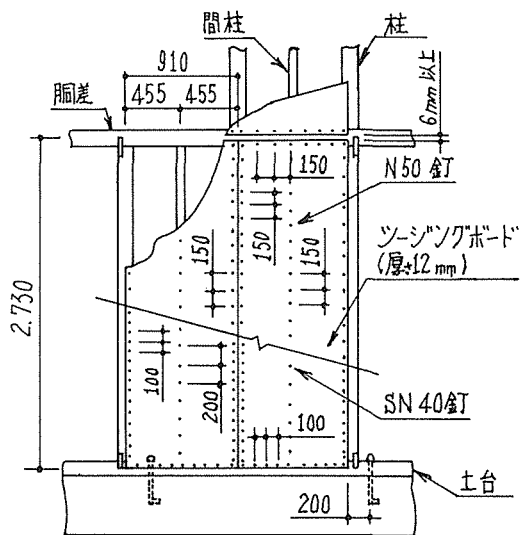
構造用合板（厚さ7.5mm以上）

パーティクルボード（厚さ12mm以上）

構造用パネル

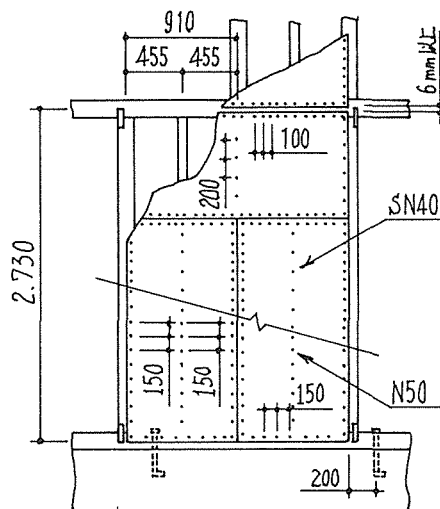
ハードボード（厚さ5.0mm以上）

硬質木片セメント板（厚さ12mm以上）

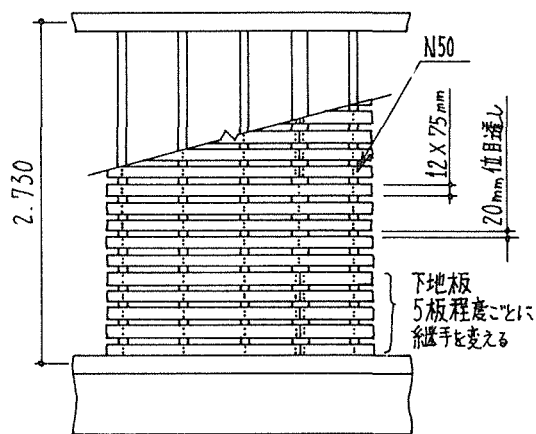


3'x9'版 縦張りの場合

アンカーボルトの位置は柱心より200mm以内とし、なるべく耐力壁の外側に設けた方がよい

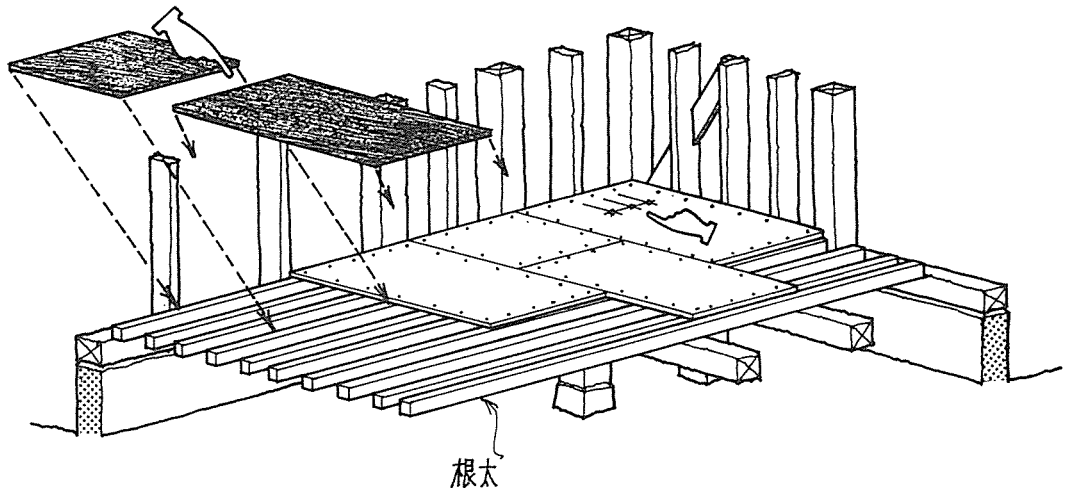


3'x6'版 縦張りの場合



木ずり

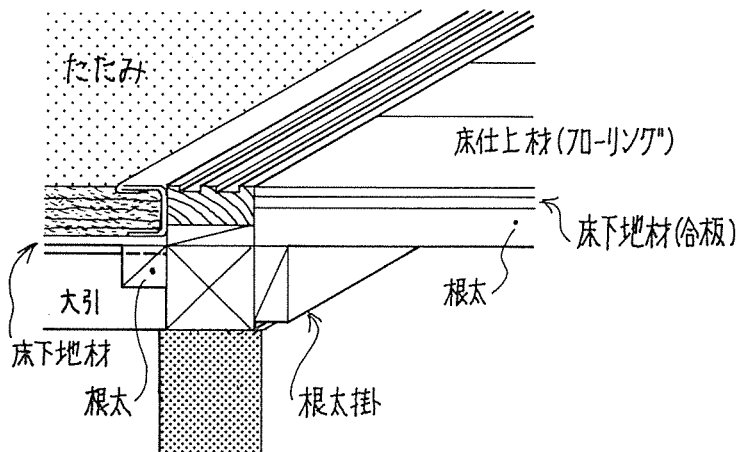
56 木 床下地合板の種類、寸法、釘（種類、間隔）は適切ですか。



下地合板
根太に直交させ、合板相互は千鳥に割り付け

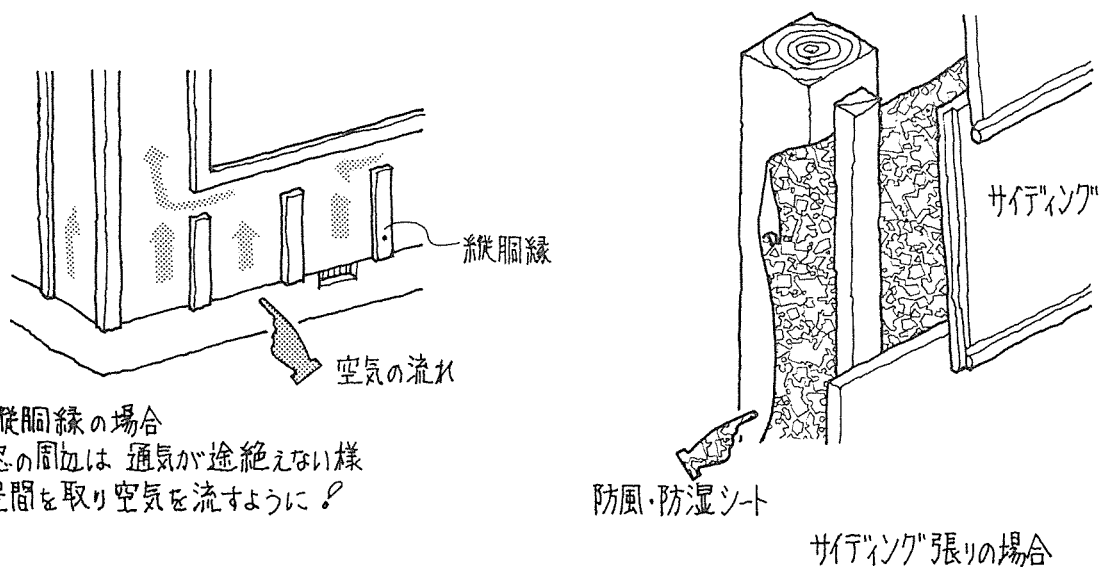
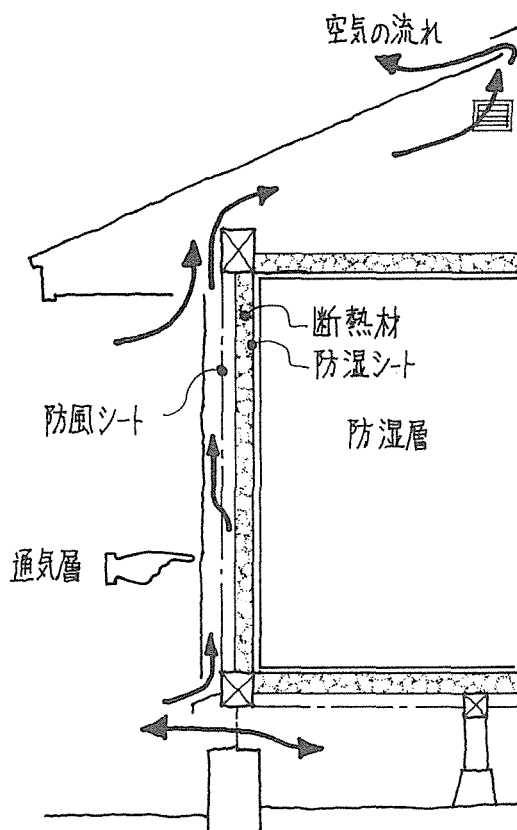
釘 150mm 間隔
根太に沿って打ち込む

57 木 和室と洋室の床の段差の対応はしてありますか。

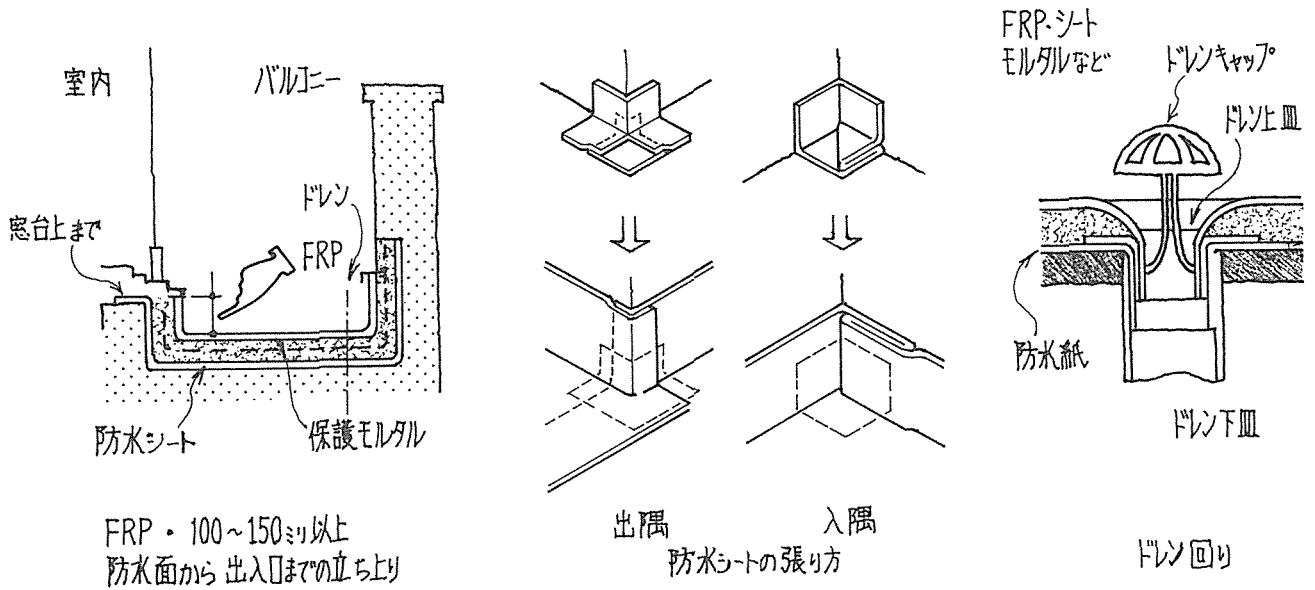


この他にも たたみの厚さを薄くし
たり 洋室側の床を嵩上げして
2重貼りにする等の工夫もあります

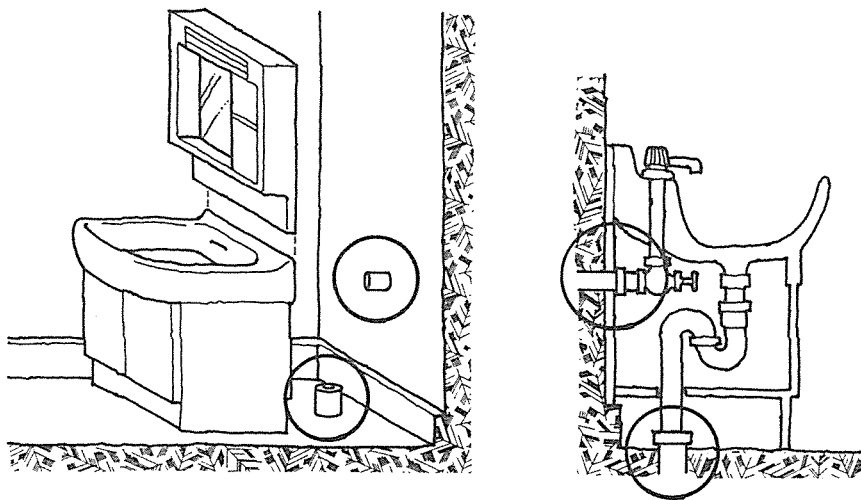
- 58 **防水** 外壁下地に**防湿シート**（または水切りシート）は貼るの
 ですか。
- 59 **木** 外壁下地に**通気層**の配慮はするのですか。



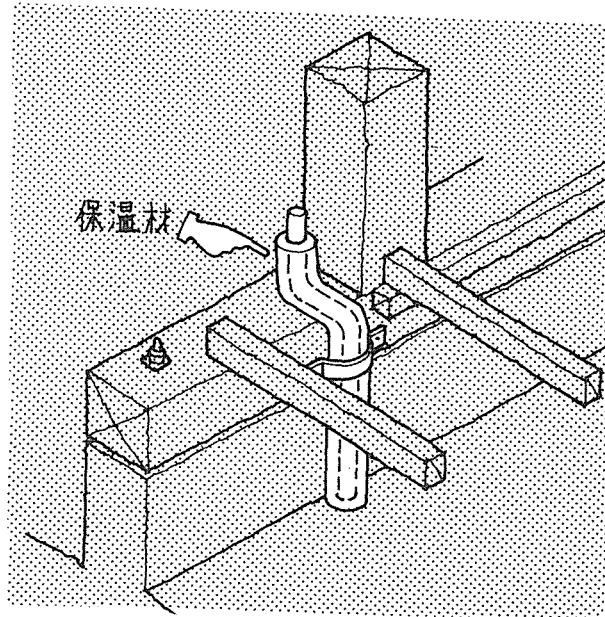
60 **防水** 防水バルコニーの防水面の立ち上がりは十分ですか。



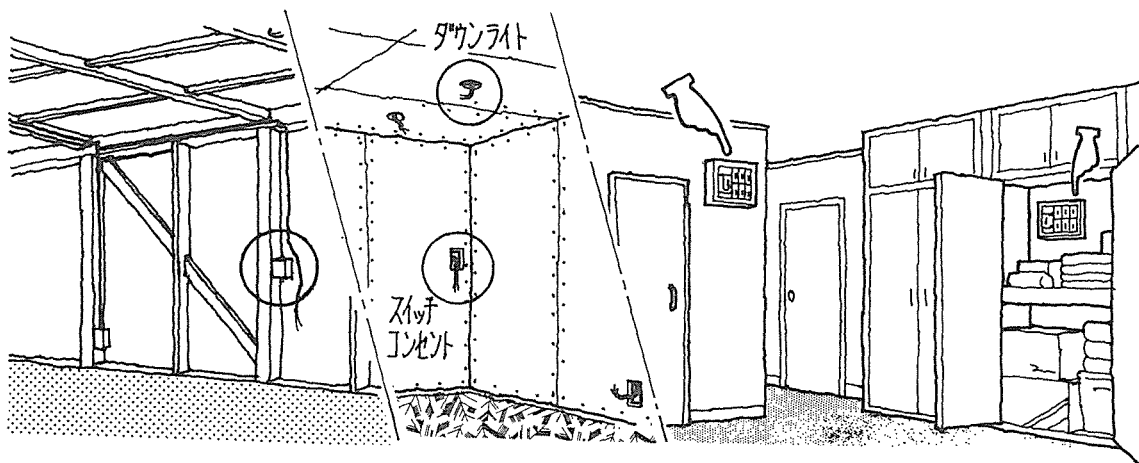
61 **衛生** 給排水管の位置、高さ、寸法、接合は適切ですか。



- 62 **衛生** 給水管に**保温材**が取り付けられていますか（隙間の有無、厚さ）。



- 63 **電気** **配電盤、スイッチ、コンセント、照明**の位置、高さ、数は適切ですか。



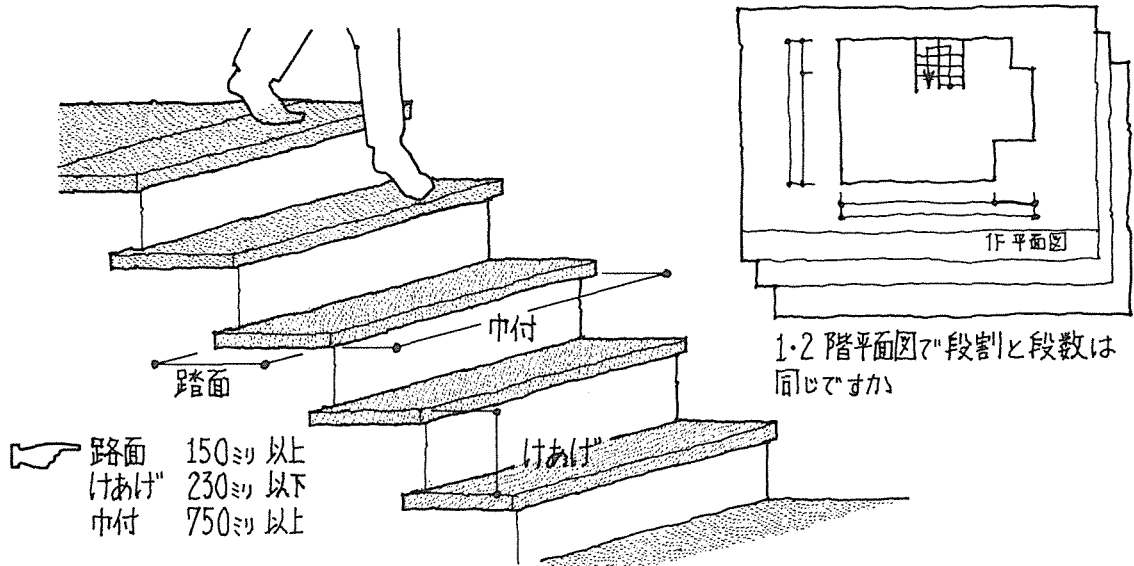
ボックス

石膏ボード切り込み

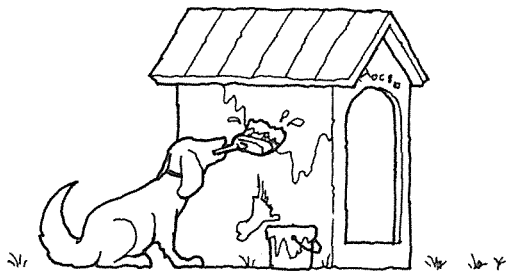
配電盤の位置

目か届き 背伸びをして手が届く位の所
 収納部は 常に見えず 臭いかせず
 燃え易い物があるのを避けましょう!

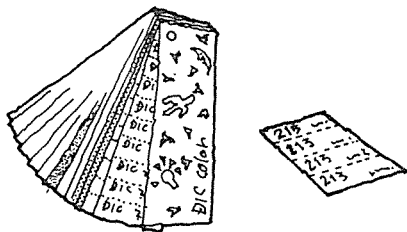
64 **木** 階段の段数、段割りは図面通りですか。



65 **塗装** 塗装の色等の打ち合わせはしましたか。

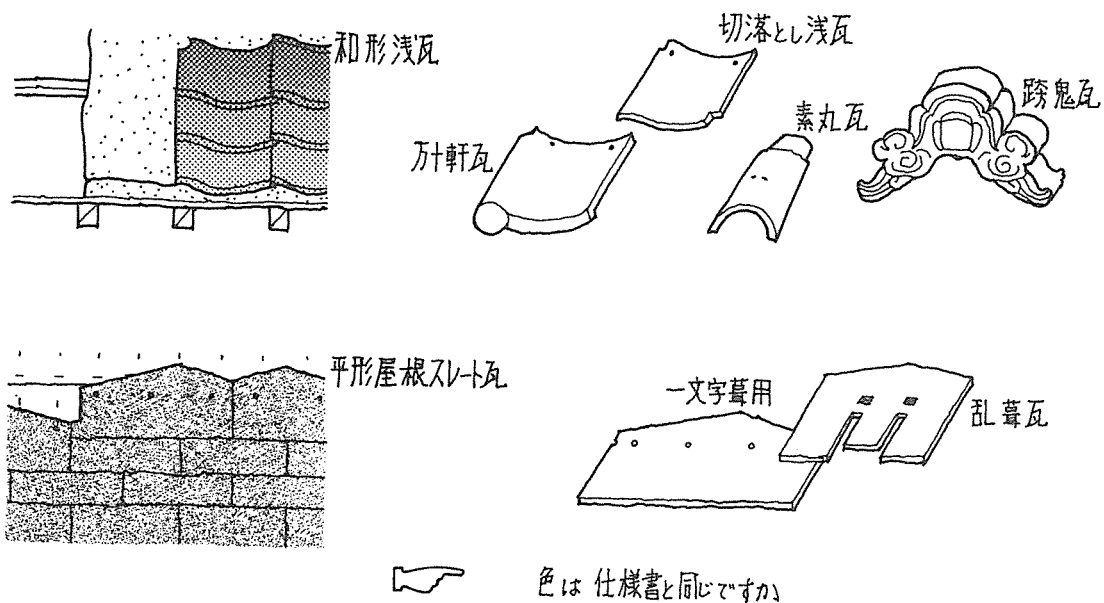


塗料種類
 油性ペイント 内外の鉄部部の他モルタル面にも塗れる
 水性ペイント 塗り易く安価だが耐久性は小さい
 ワニス 屋内の木下地に塗る
 オイルステン 木材の着色、生地仕上げに用いる
 ラッカー 家具等の保護、色付けに用いる
 ポリウレタン 硬質で艶があり、ラッカーより強い

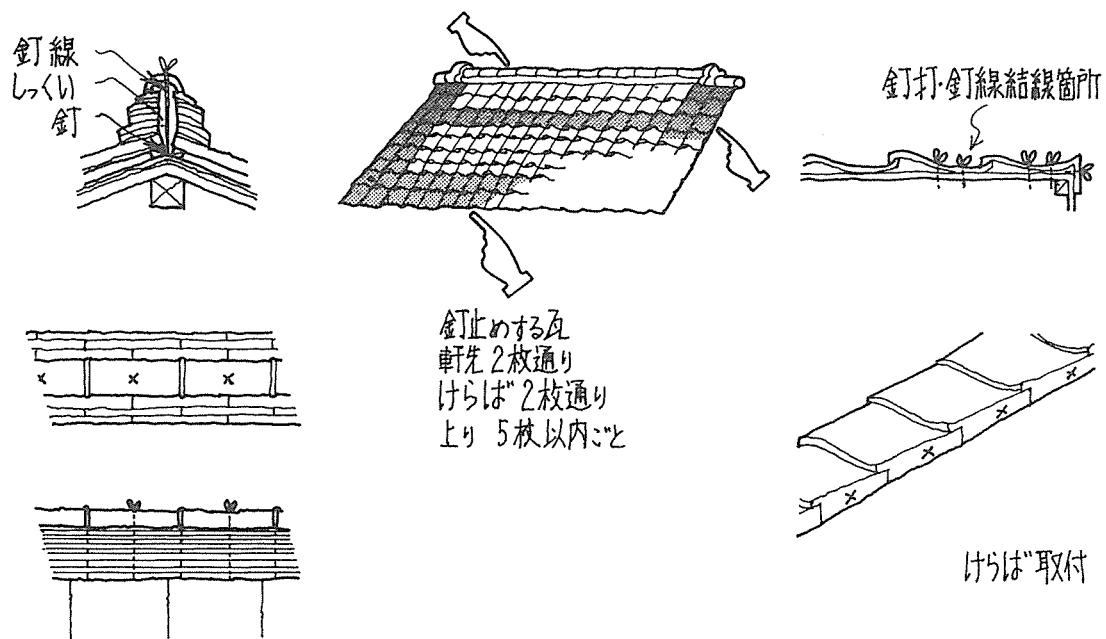


色の決定は必ず色見本(DIC・TOYO etc.)、カタログ等々色を選び、現物と同じ素材に塗り見本を作り又は作ってもらい、確認しましょう!

66 **屋根** 屋根材は指定通りの仕様ですか。



67 **屋根** 瓦葺きの場合、釘止め、結線はしていますか。



~~着工準備~~

~~地縄張り~~

~~基礎工事~~

~~上棟~~

~~屋根下地工事完了~~

~~外壁下地・外部サッシ取り付け後~~

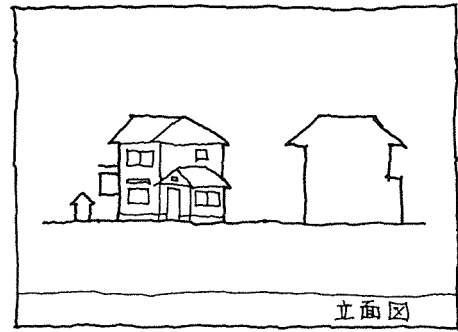
外装工事終了

外観に関する工事の終了に伴って、外観のチェックを行います。

木工事終了

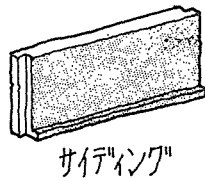
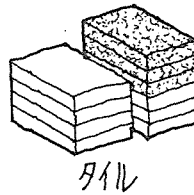
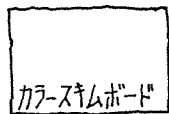
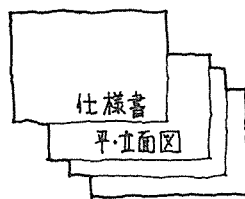
竣工時

68 木 ひさしの位置と数は適切ですか。

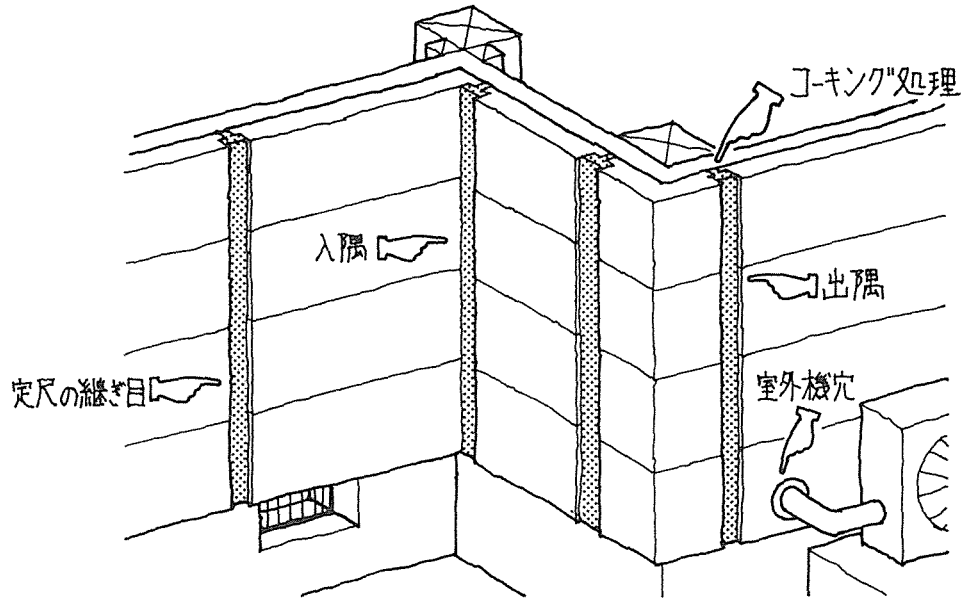


立面図と建物は同じですか

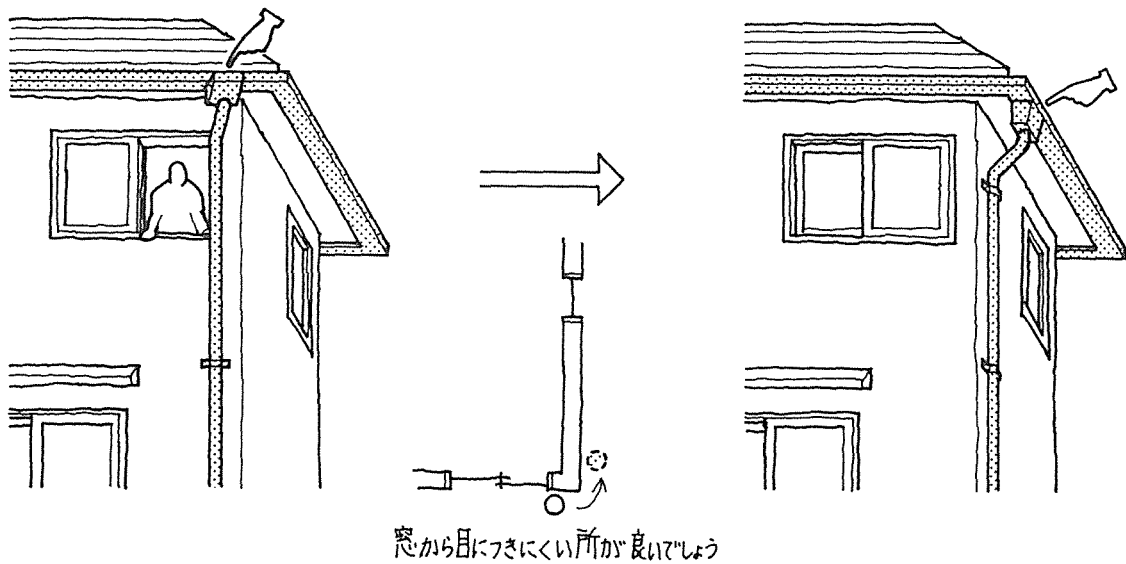
69 木 外装材の種類、色、仕上げは打ち合わせ通りですか。



- 70 **木** 外装材がサイディングの場合は、目地処理は適切ですか。
- 71 **建具** サッシ、引き込み、配管廻りの処理は適切ですか。



- 72 **板金** 鑿といの位置に不都合はないですか。



着工準備

地縄張り

基礎工事

上棟

屋根下地工事完了

外壁下地・外部サッシ取り付け後

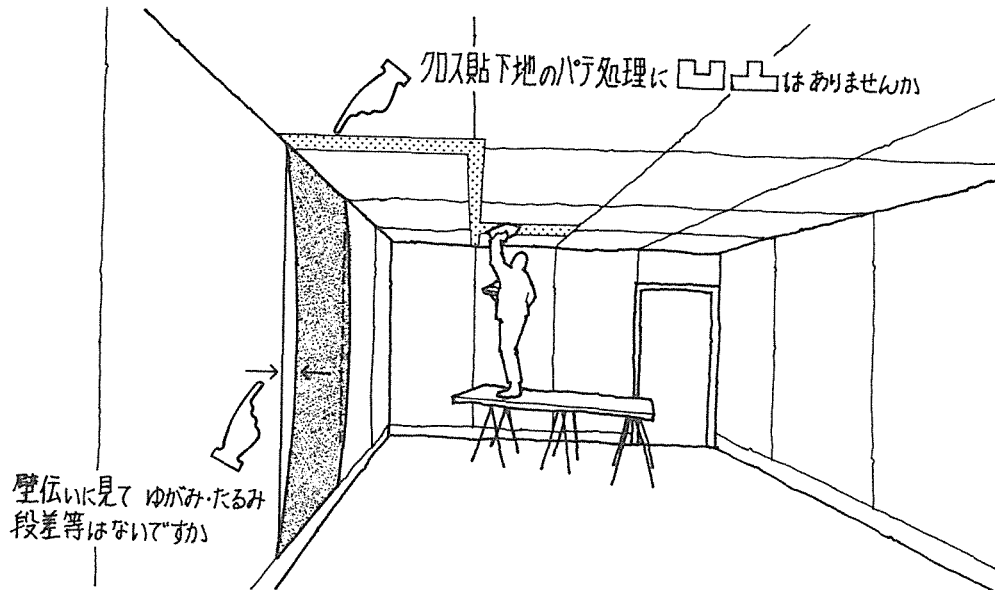
外装工事終了

木工事終了

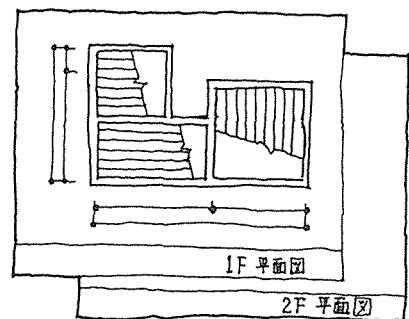
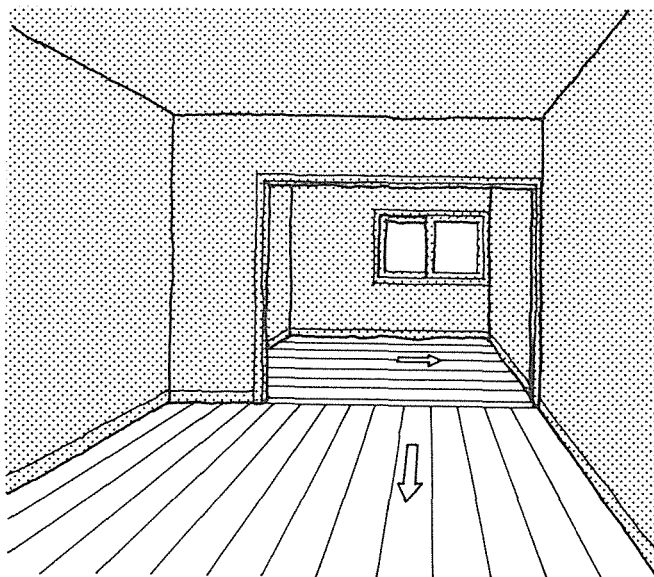
内装仕上げの下地の段階です。

竣工時

- 73 木 壁下地の浮腫はないですか。
- 74 木 壁下地の目地処理は適切ですか。

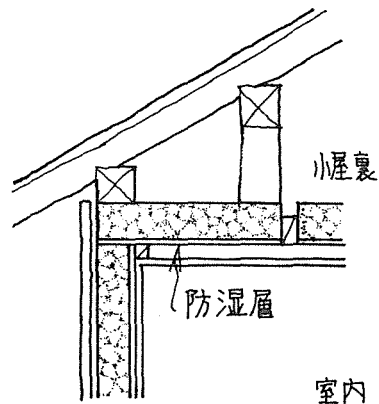
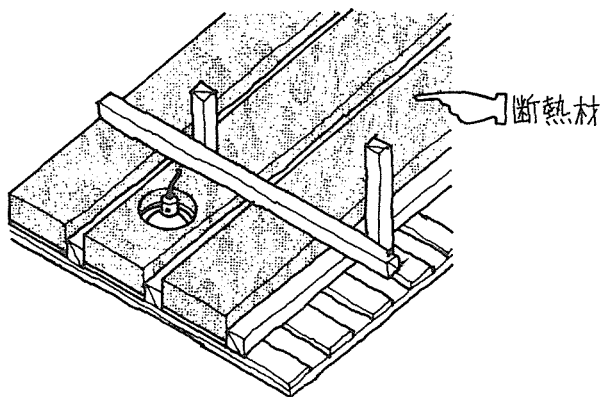


- 75 内装 フローリングの張り方向は適切ですか。



1・2 階平面詳細図と同じですか

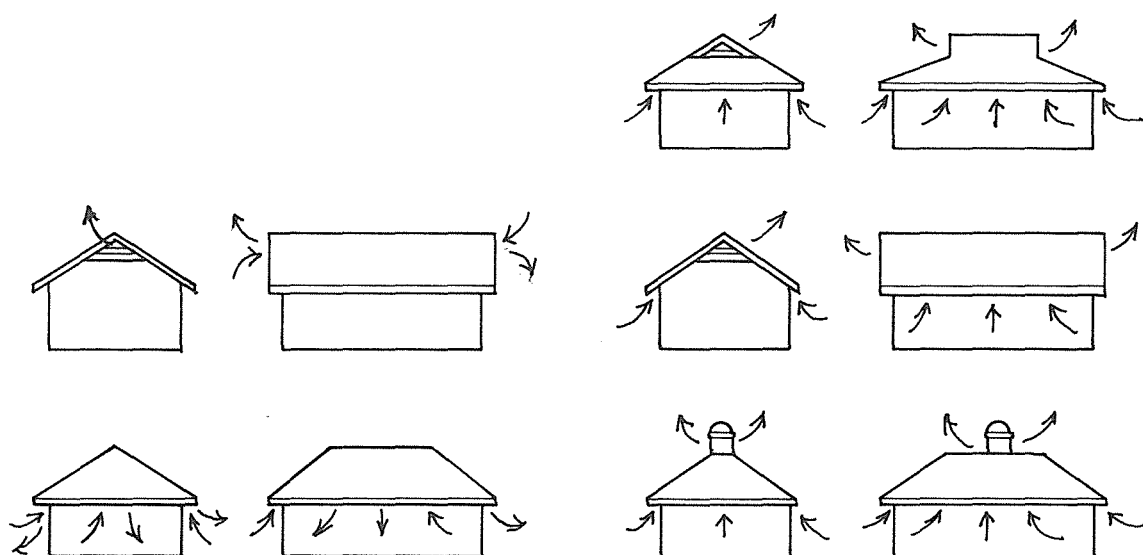
76 **断熱** 天井断熱は適切ですか。



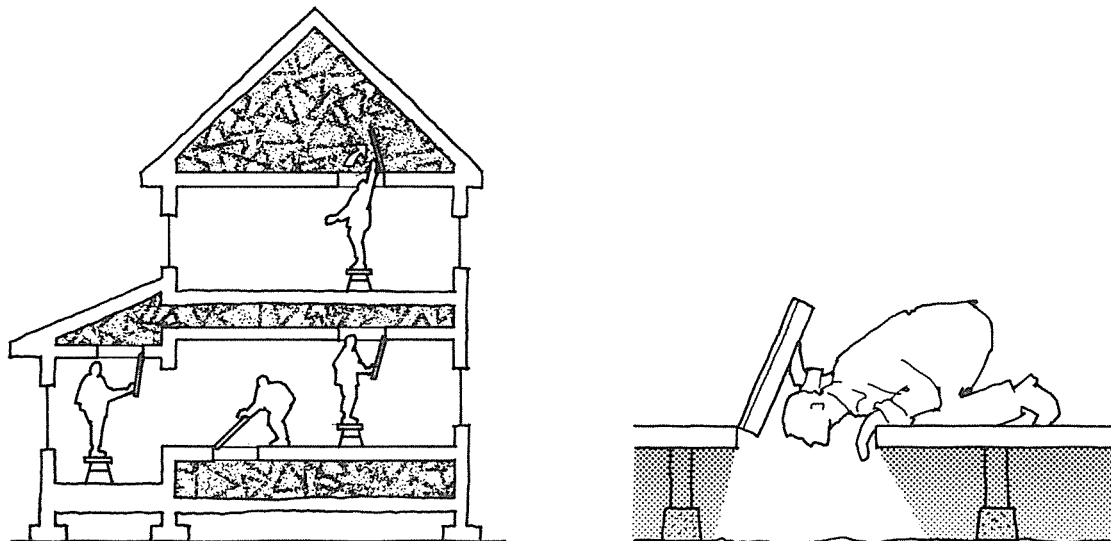
断熱材の継ぎ目にすき間がない様に割り切る

遮熱装置がないダウンライトは防火上、放熱の
為 断熱材と接触させない様に！

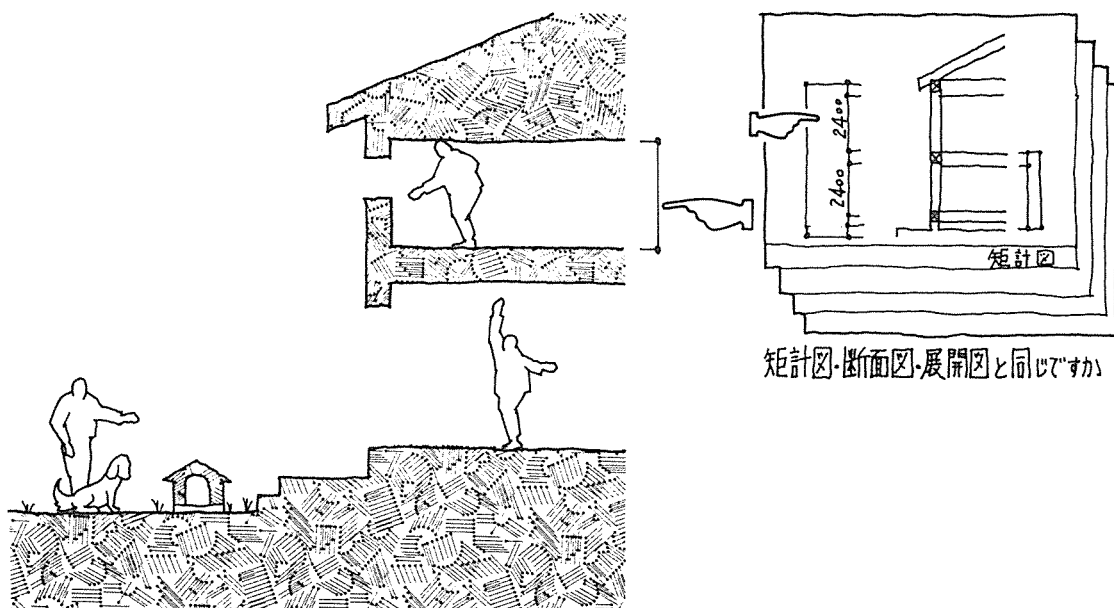
77 **木** 小屋換気は適切ですか。



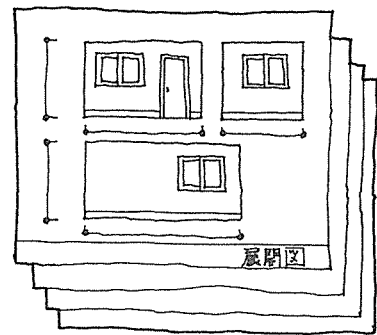
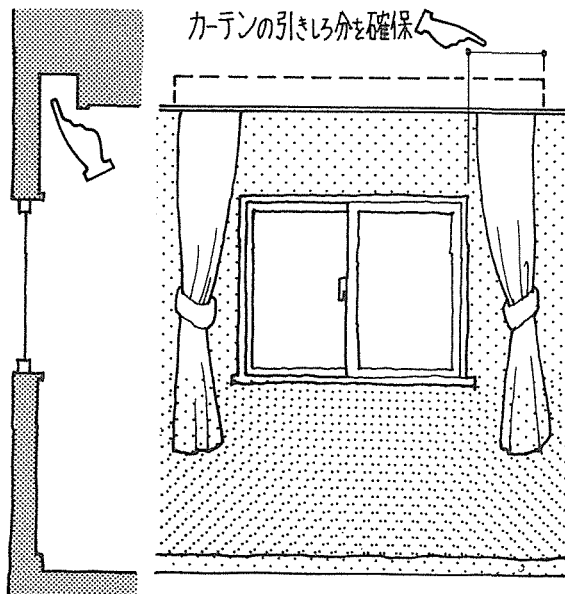
78 木 天井点検口、床下点検口は設けるのですか。



79 木 天井高は適切ですか（部屋別）。



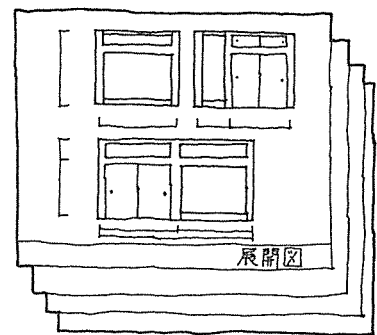
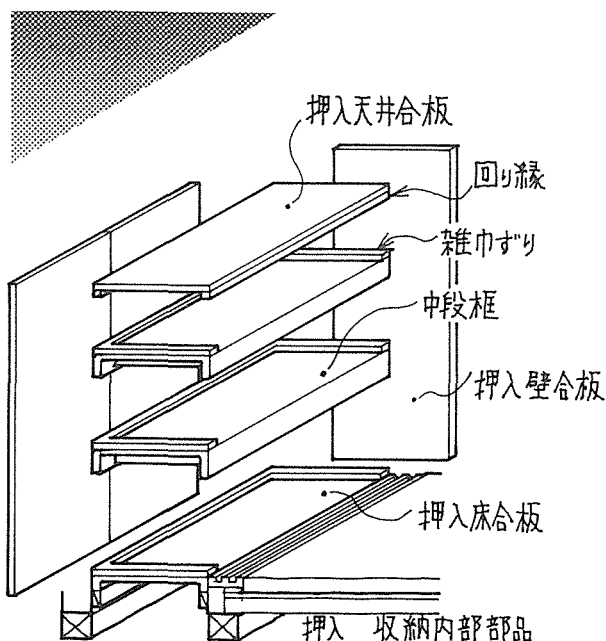
80 **内装** カーテンボックスの位置は適切ですか。



展開図・平面詳細図と同じですか

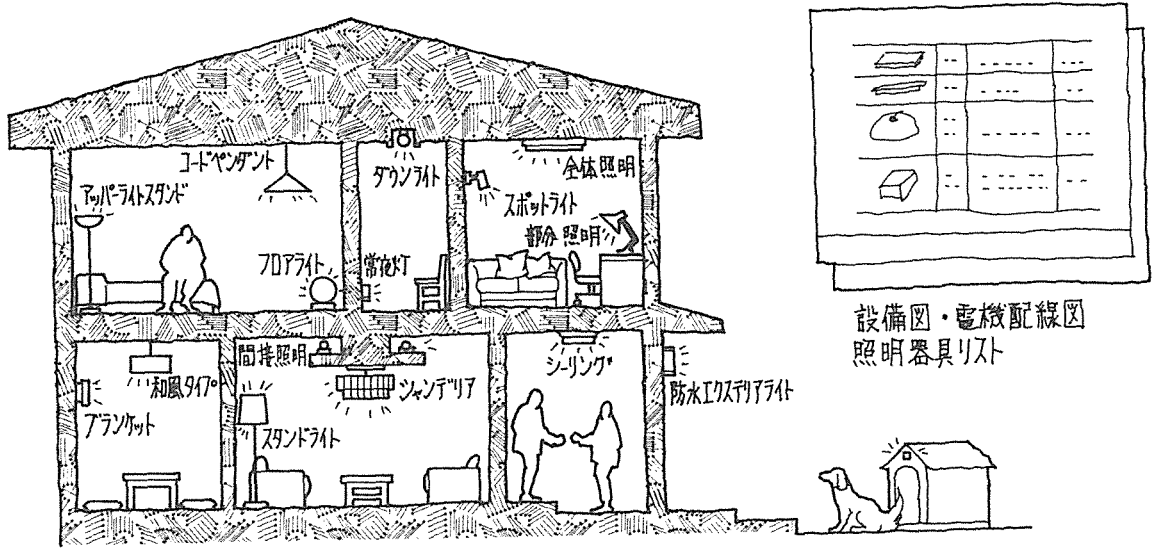
埋め込み型カーテンボックスの場合、天井・下地が貼られた時点でチェックしましょう。

81 **内装** 押入・収納の棚の位置、数は指示通りですか。

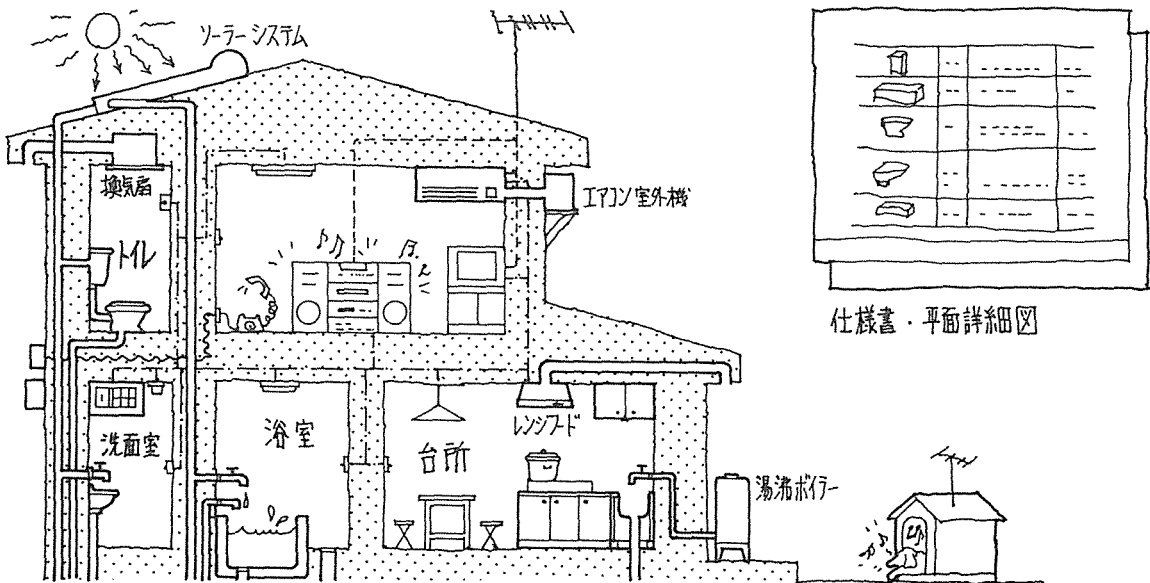


展開図・平面詳細図と同じですか

82 **電気** 照明器具、は適切か（部屋別）、または打ち合わせはしましたか。



83 **設備** 設備機器（台所、浴室、洗面室等）の仕様は適切ですか。



着工準備

地縄張り

基礎工事

上棟

屋根下地工事完了

外壁下地・外部サッシ取り付け後

外装工事終了

本工事終了

竣工時

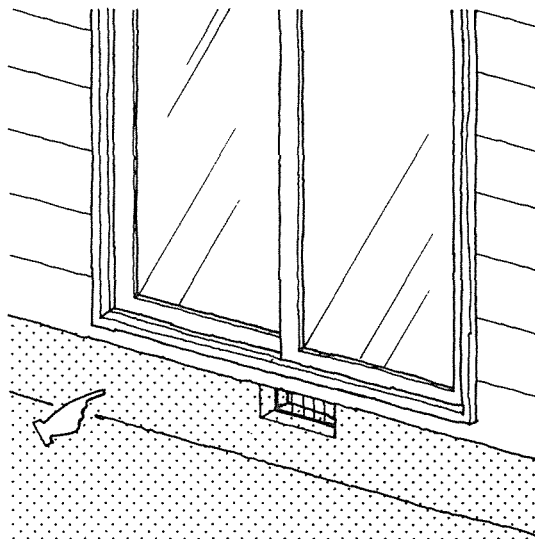
完成した建物を、最後に工務店の担当者と設計者とともにチェックします。設計図や仕様書通りにできているかを確認し、補修箇所がある場合は、文書で確認します。

竣工時（外部）

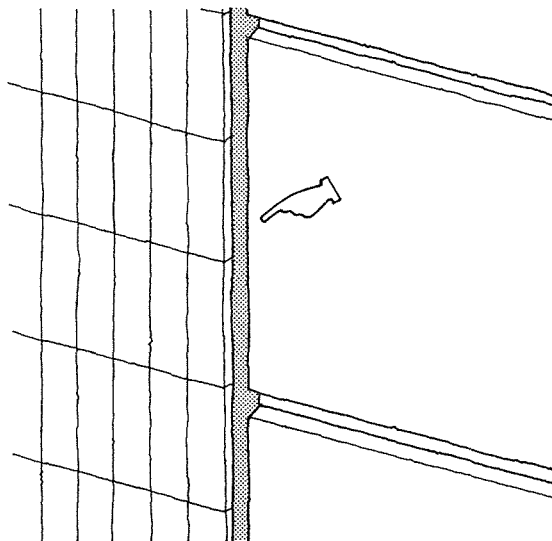
- 84 **外観** 外観を道路側から見て、イメージ通りですか。
- 85 **周辺** 建物周辺の掃除、後かたづけ、整地状態はどうですか。



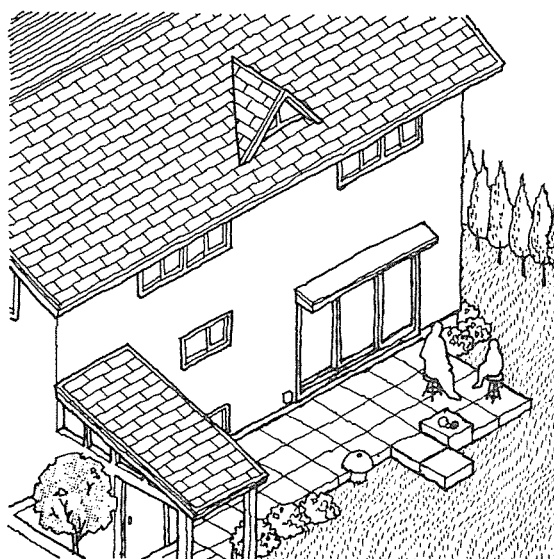
- 86 **基礎** 換気口に手を当て通風状態を確認しましょう。
- 87 **基礎** 床下に残材等が残って汚れていませんか。
床下点検口及び換気口から懐中電灯をかざしてみます。
- 88 **基礎** 基礎表面にひびがありませんか。



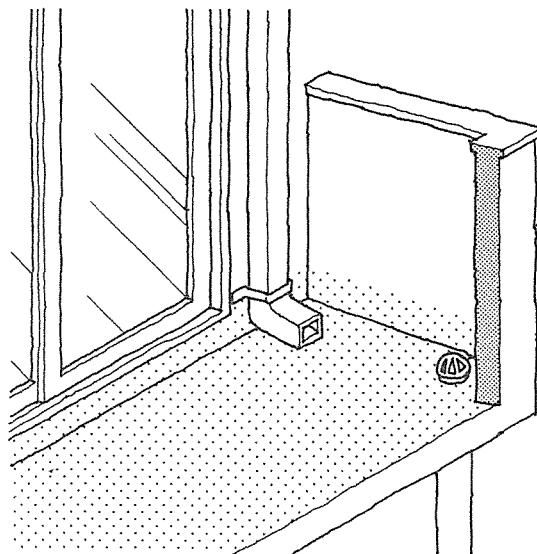
- 89 **外壁** **サイディング張り**でボード接合部の防水処理、下端部の水切り処理はされていますか。
- 90 **外壁** **モルタル仕上げ**で塗り方が平らに仕上がっていますか。また、ひびやたわみはありませんか。



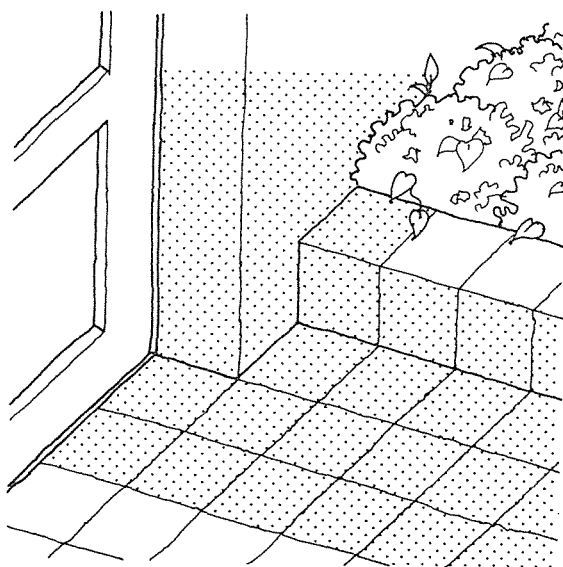
- 91 **屋根** 全体に**均一**にきれいに葺かれていますか。
- 92 **樋** 樋の**接合状態**に問題はありませんか。



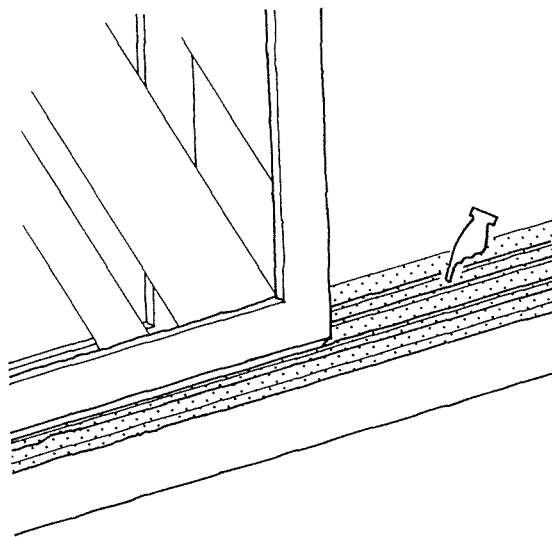
- 93 **土間** たたき部分の**コンクリート塗り**の状態はどうか。
- 94 **接合** テラス・バルコニーに屋根・庇や手すりがあれば、**柱や壁との接合状態**はきれいに納まっていますか。
- 95 **防水** カーポート・バルコニーの床の**水はけ状態**はよいですか。



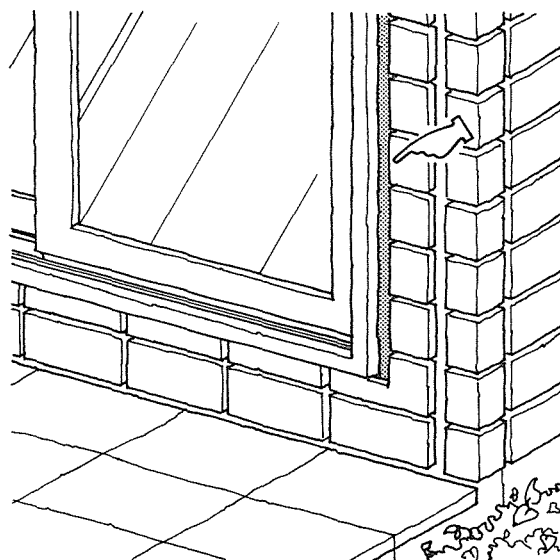
- 96 **玄関** 玄関ドアの**開閉具合**と**ロック等の施錠状態**スムーズですか。また、ドアに**傷、汚れ**はありませんか。
- 97 **玄関** 玄関ポーチ・ホールの**床仕上げ**、**柱・庇等の仕上がり**はどうか。



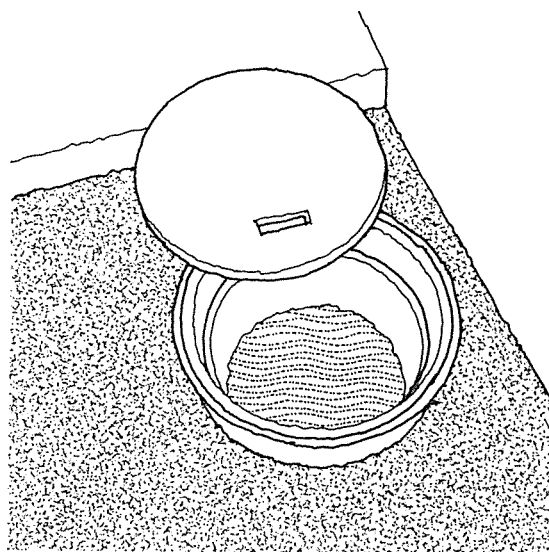
- 98 **建具** サッシの**開閉状態**、**施錠**はスムーズですか。また、**ガラス**は指定通りですか。



- 99 **建具** サッシと外壁の取り合い部分に**隙間**等がありませんか。
- 100 **建具** 雨戸と外壁との**取付状態**はどうですか。また、**開閉**、**施錠**はスムーズですか。
- 101 **建具** 面格子は**指定通り**のところについてますか。また、**取付強度**、**取付部分の壁面処理**はされていますか。

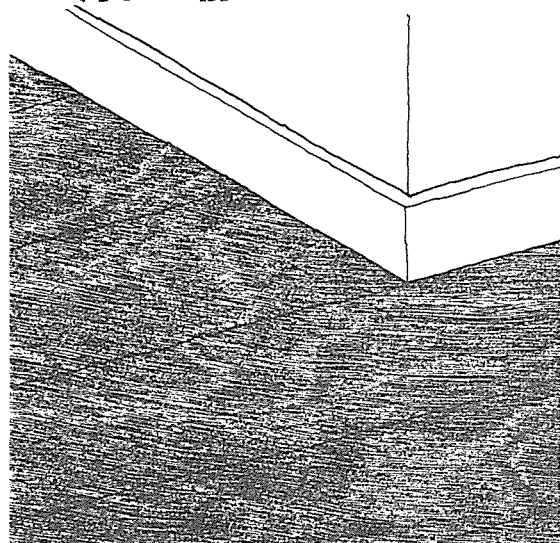


- 102 **設備** 給湯設備（外釜・給油タンク等）の位置は、防火・騒音・重量等で問題はないですか。
- 103 **設備** 排水マスのふたを開けてみて、排水状態がスムーズですか。

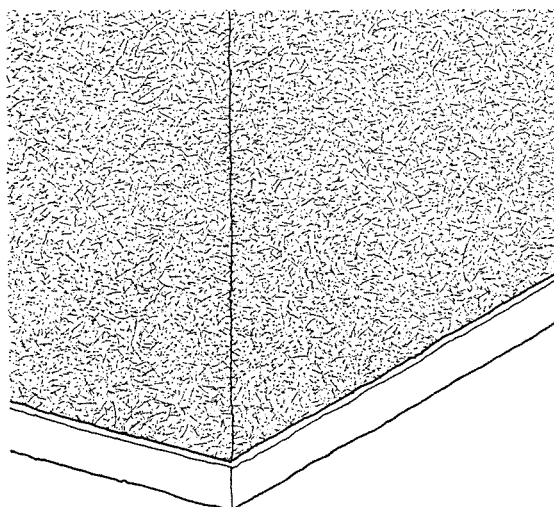


竣工時（内部）

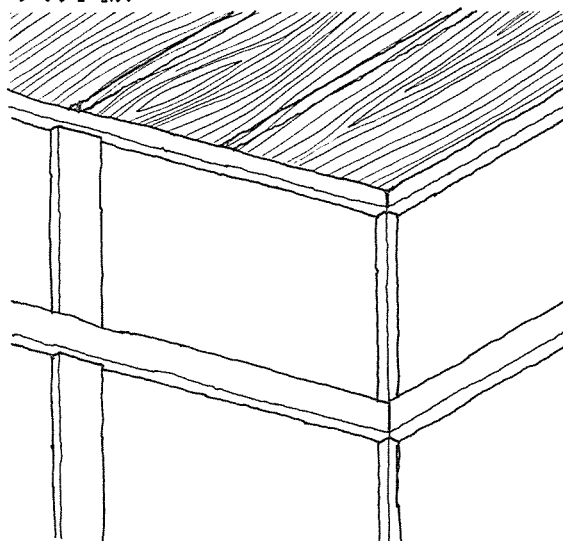
- 104 **床** 歩いてみてきしむ音がしませんか。
- 105 **床** 床と壁との取り合い部分の納まりは、きれいですか。
- 106 **床** 床表面の汚れや傷はありませんか。



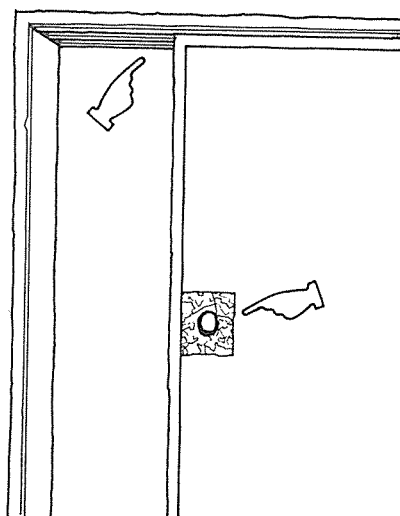
- 107 **内装** 火気使用室の材質、施工は適切ですか。
- 108 **壁** クロス貼でしわやゆがみ、傷、はがれ及びズレがありませんか。
- 109 **壁** 左官仕上げで傷、汚れがありませんか。また、他の素材との取り合い部分はきれいに納まっていますか。
- 110 **壁** 塗装仕上げで塗りむら、塗り残しはありませんか。また、他の素材との取り合いはきれいに納まっていますか。
- 111 **壁** タイル張りで目地にひびがはいっていませんか。



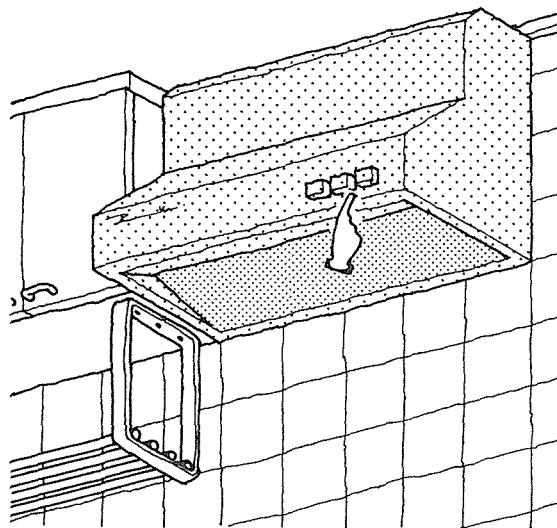
- 112 **天井** **ボード張り**で接合部でラインがそろっていますか。また、たわみはありませんか。
- 113 **天井** **クロス貼**でしわやゆがみ、傷、はがれ及びズレがありませんか
- 114 **天井** **和室の天井板**と壁との接合部の納まりはきれいですか。



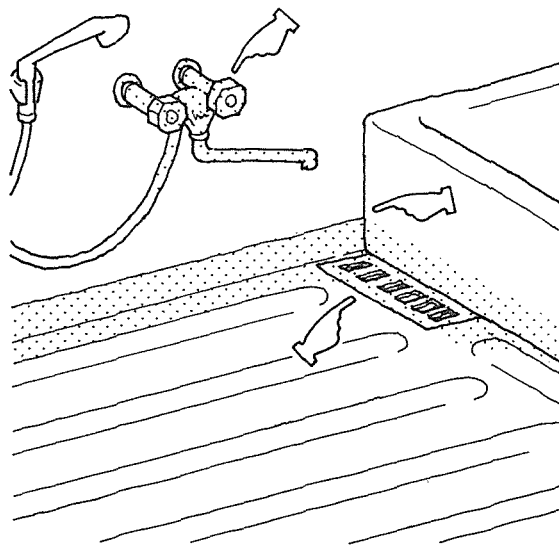
- 115 **建具** **内部建具**の仕様（種類、金物、カギ、仕上げ）は適切ですか。
- 116 **建具** **開閉状態（開き勝手）**と取っ手の**操作性**はスムーズですか。床にすったり戸当たり金具の付け忘れはないですか。
- 117 **建具** 和室の敷居・鴨居部分の傷はありませんか。
- 118 **建具** 木製建具の棧等に乾燥による**割れ**等はありませんか。



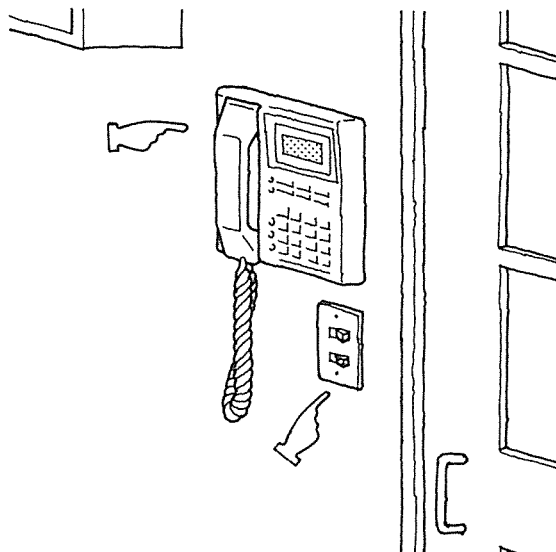
- 119 **台所** システムキッチンの**取付状態**や扉や引き出しの**操作性**、水栓金物や加熱機器の**機能**はスムーズですか。また、キャビネット内で**水漏れ**はありませんか。
- 120 **台所** 換気設備の**能力と操作性**、**音**等問題はありませんか。



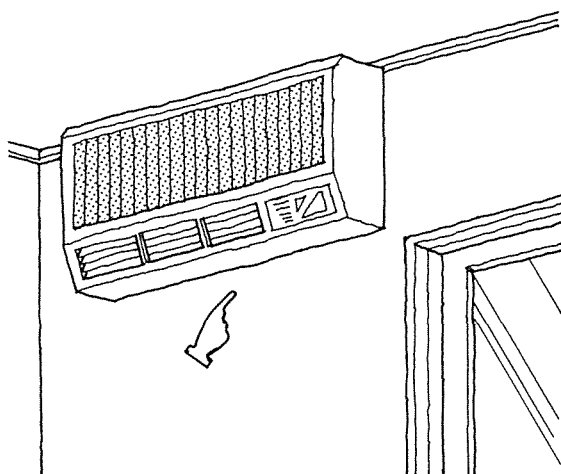
- 121 **便所** 便器や手洗い器の**据え付け状態**や、水を流してみても**音**、**水漏れ**等は問題ありませんか。
- 122 **浴室** 浴槽の**据え付け状態**や水栓金物の**操作性**、及び洗い場の**排水状態**は問題がないですか。
- 123 **洗面** 洗面台の**据え付け状態**は問題ないですか。隙間には**コーキング**等の処理をしていますか。



- 124 電気 コンセント、スイッチの**位置**、**種類**は適切ですか。
- 125 電気 分電盤の分岐回路は**容量限度内**ですか。
- 126 電気 照明器具の**位置**、**種類**は指定通りですか。



- 127 設備 設備機器取付後の**目地処理**、**損傷処理**は行われていますか。
- 128 設備 設備機器取付後の**配管廻りの防水**、**防露**は適切ですか。
- 129 設備 エアコンの**設置位置**を確認し、運転させて**性能**を確認します。設置予定の場合は予定位置にエアコン用の**コンセント**があるか確認してください。
- 130 設備 床暖房は操作スイッチによる**位置**を確認して、運転させて**性能**を確認します。



131 **確認** 手直し部分については、立ち会った工事責任者、設計監理者双方と確認の上、**文書**によって施工会社と**その方法**や**時期**について確認しましょう。

